



地区ガバナースローガン

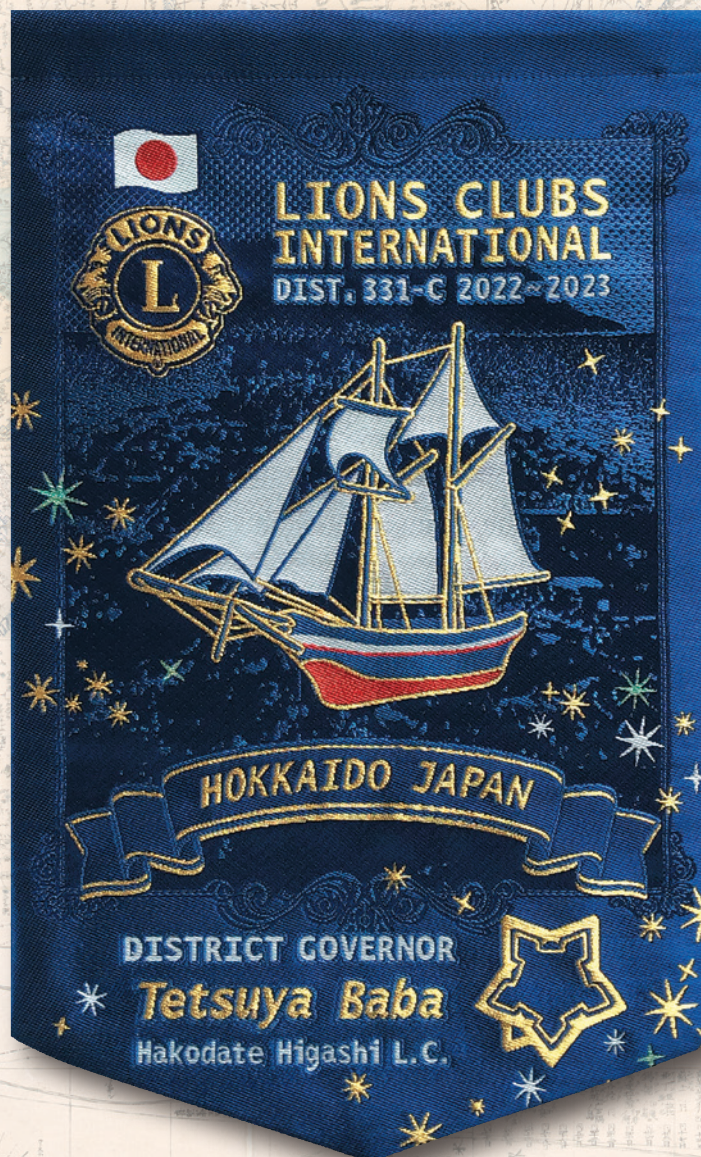
『We Serve』

地域からの再起動! 待ったなし👏の改革!

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 2022~2023

第4回 キャビネット会議資料

古い教えを学び、新しい解釈を得る。



キーワード『温故知新』

2023年3月18日(土) 於:ホテル函館ロイヤルシーサイド 函館市大森町16-9



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区
キャビネット事務局

〒041-0851 函館本通4丁目31番18号2F TEL:0138-56-5000 FAX:83-2861
mail:hokkaidolions331ccab@gmail.com

ライオンズクラブ国際協会331-C 地区

《 第4回キャビネット会議 プログラム 》

会場：ホテルシ函館シーサイド 2階

長期計画リサーチ委員会受付 2階 ロビー

全体会議受付 2階 ロビー

長期計画リサーチ委員会

14:00～15:00

2階 アカデミーホール

全体会議

15:30～17:30

2階 クラウンホール

全体会議終了後、集合写真撮影

懇親会

18:00～19:30

2階 ゴールデンホール

***** 目 次 *****

・ キャビネット会議次第	3～4ページ
・ 出席者名簿	5～8ページ
・ 物故会員ご芳名	9ページ
《審議事項》	
・ 第1号案 次期キャビネットについて	13～14ページ
・ 第2号案 第69回年次大会代議員会について	15～22ページ
・ 第3号案 第62回東洋東南アジアライオンズ (OSEAL=オセアル) フォーラム2025について	23～31ページ
・ クラブ提出議案	32ページ
《国際レベル》	
・ 2023-2024年度国際平和ポスター・コンテスト	35～42ページ
《日本レベル》	
・ 2022-2023年度 第3回理事会 議事録【押印省略版】	45～49ページ
・ 第4回会則委員会 議事録	50～53ページ
・ 2022-2023年度 第1回国際理事候補者推薦選挙管理委員会 議事録要録	54～55ページ
・ 2022-2023年度 緊急国際理事候補者推薦選挙管理委員会 議事録要録	56～57ページ
・ 2022-2023年度 ライオン誌日本語版委員会 第8回会議 報告書	58～61ページ
・ OSEAL調整事務局 クラブ用品案内	62ページ
《複合レベル》	
・ 2022-2023年度 331複合地区 第3回ガバナー協議会 次第	65ページ
・ 2022-2023年度 331複合地区 中間決算報告	66～69ページ
・ 2022-2023年度 331複合地区 中間会計監査報告書	70ページ
・ 2022-2023年度 331複合地区 第69回年次大会	71～74ページ
《マンスリーレポート》	
・ 月次マンスリー集計（リジョン別明細）2023年1月	77ページ
・ 月次マンスリー集計（リジョン別明細）2023年2月	78ページ
《LCIF1月～2月》	
・ LCIF献金実施状況一覧 2023年1月	81ページ
・ LCIF献金実施状況一覧 2023年2月	82ページ
《活動報告》	
・ 地区GMT・GLT・GST・FWT 活動報告	85～90ページ
・ ゾーンチェアパーソン 活動報告	91～99ページ
・ 第1R～第5R 各クラブへの質問書 回答集計	100～109ページ
・ 各地区委員長 活動報告	110～115ページ

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
 ≪ 第4回キャビネット会議次第 ≫

日時 2023年3月18日(土) 15:30~17:30

場所 ホテル函館シーサイド 2Fクラウンホール

司会 キャビネット運営委員 L 高田 真樹

記録 キャビネット運営委員 L 嘉堂 卓也

- | | | |
|---|-------------------------|---------|
| 1 開会ゴング | ライオンズクラブ国際協会331-C地区ガバナー | L 馬場 哲也 |
| 2 国旗敬礼 | | |
| 3 黙祷 | | |
| 4 出席者紹介 | 運営委員長 | L 高瀬孝太郎 |
| 5 地区ガバナー挨拶 | 地区ガバナー | L 馬場 哲也 |
| 6 前地区ガバナー・地区議長挨拶 | 前地区ガバナー・地区議長 | L 須藤 敏幸 |
| 7 長期計画リサーチ委員会報告 | 長期計画リサーチ委員長 | L 中村 全博 |
| 8 審議事項 | 地区ガバナー | L 馬場 哲也 |
| 第1号案 次期キャビネットについて | 第1副地区ガバナー | L 渡部 義男 |
| 第2号案 第69回年次大会代議員会について | キャビネット幹事 | L 吉田 寛 |
| 第3号案 第62回東洋東南アジアライオンズ
(OSEAL=オセアル) フォーラム2025について | キャビネット幹事 | L 吉田 寛 |
| クラブ提出議案 | キャビネット幹事 | L 吉田 寛 |
| 9 報告・確認事項 | キャビネット幹事 | L 吉田 寛 |
| 10 質疑応答 | | |
| 11 地区コーディネーター活動報告 | | |
| ・GMT | 地区GMTコーディネーター | L 奥山 幸一 |
| ・GLT | 地区GLTコーディネーター | L 松浦 則雄 |
| ・GST | 地区GSTコーディネーター | L 玉井 大輔 |
| ・FWT | 地区FWTコーディネーター | L 荒川 祥子 |

12 ゾーンチェアパーソン活動報告

第1R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 前側 進
第2R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 山崎 武
第2R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 小川 哲司
第3R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 庄司 典弘
第3R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 大島 秀雄
第4R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 白石 勝士
第4R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 三品 孝浩
第5R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 橋本 正美
第5R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 鈴木 秀作

13 各委員会活動報告

キャビネット運営委員会委員長	L 高瀬 孝太郎
視力障害・糖尿病・検眼献血委員会 委員長	L 佐々木 亮
次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉委員会 委員長	L 堀野 明
ECHO・IT委員会 委員長	L 松本 衛
会則・アラート委員会 委員長	L 作並 真一
LCIF・エクステンション委員会 委員長	L 佐藤 洋
ライオンズエスト・YCE・薬物乱用防止委員会委員長	L 末永 玲子
地区大会・国際大会委員会 委員長	L 吉田 功

14 質疑応答

15 閉会ゴング

懇親会 18:00~19:30

挨拶	地区ガバナー	L 馬場 哲也
ウィサーブ	第1副地区ガバナー	L 渡部 義男
ローア	第2副地区ガバナー	L 齋藤 尚仁

2022-2023年度
第4回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
地区ガバナー GATファシリテーター 地区LCIFコーディネーター	L 馬場 哲也	函館東LC	○	
第一副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会 副委員長 地区GMAチームリーダー	L 渡部 義男	苫小牧中央LC	○	
第二副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会 副委員長 地区GMAチームリーダー	L 齋藤 尚仁	函館北斗LC	○	
前地区ガバナー・地区議長 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L 須藤 敏幸	伊達LC	○	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会 委員長	L 中村 全博	小樽LC	○	
地区チーフコーディネーター 元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 後藤 忍	函館グリーンLC	○	
地区GMTコーディネーター 元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 奥山 幸一	函館みなとLC	○	
地区GLTコーディネーター 元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 松浦 則雄	函館北斗LC	○	
地区LCIF副コーディネーター 元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 石岡 憲義	函館臥牛LC	×	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 北島 孝雄	木古内・知内LC	○	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC	×	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 本所 光男	室蘭東LC	○	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 佐々木忠康	小樽LC	×	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 高橋 和雄	苫小牧LC	×	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 中嶋 辛	室蘭北斗LC	○	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 小玉 誠	苫小牧白鳥LC	○	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 田中 稔	苫小牧中央LC	○	
元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L 荒川 隆志	室蘭東LC	○	
地区FWTコーディネーター	L 荒川 祥子	倶知安LC	○	
地区キャビネット幹事 地区GMAチームサポーター	L 吉田 寛	函館東LC	○	
地区キャビネット会計 地区GSTコーディネーター 地区GMAチームサポーター	L 玉井 大輔	函館東LC	○	
地区会計監査	L 生田 豊	函館海峡LC	○	
地区会計監査	L 明石 章彦	函館中央LC	○	
地区キャビネット副幹事	L 脇田 忠	苫小牧中央LC	○	
地区キャビネット副会計	L 坂本 将一	苫小牧中央LC	○	

2022-2023年度
第4回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
第1R第1Zゾーンチェアパーソン	L 前側 進	北檜山LC	○	
第2R第1Zゾーンチェアパーソン	L 山埜 武	小樽LC	○	
第2R第2Zゾーンチェアパーソン	L 小川 哲司	小樽うしおLC	×	
第3R第1Zゾーンチェアパーソン	L 庄司 典弘	室蘭LC	○	
第3R第2Zゾーンチェアパーソン	L 大島 秀雄	登別中央LC	○	
第4R第1Zゾーンチェアパーソン	L 白石 勝士	上磯LC	○	
第4R第2Zゾーンチェアパーソン	L 三品 孝浩	函館みなとLC	○	
第5R第1Zゾーンチェアパーソン	L 橋本 正美	新冠LC	○	
第5R第2Zゾーンチェアパーソン	L 鈴木 秀作	苫小牧白鳥LC	○	
第1R第2Z ゾーン委員	L 伊関 寿之	北檜山LC	○	
第2R第1Z ゾーン委員	L 熊澤 龍一郎	小樽LC	○	
第2R第2Z ゾーン委員	L 木村 嘉広	小樽うしおLC	○	
第3R第1Z ゾーン委員	L 遠藤 勝也	室蘭LC	○	
第3R第2Z ゾーン委員	L 和泉 薫	登別中央LC	○	
第4R第1Z ゾーン委員	L 渡辺 晃男	上磯LC	○	
第4R第2Z ゾーン委員	L 作並 真一	函館みなとLC	○	
第5R第1Z ゾーン委員	L 田外 清	新冠LC	○	
第5R第2Z ゾーン委員	L 佐藤 聖	苫小牧白鳥LC	○	

2022-2023年度
第4回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
地区大会・国際大会委員会 委員長	L 吉田 功	函館東LC	○	
ライオンズクエスト・YCE ・薬物乱用防止委員会 委員長	L 末永 玲子	函館グリーンLC	○	
LCIF・エクステンション委員会 委員長	L 佐藤 洋	函館臥牛LC	○	
会則・アラート委員会 委員長	L 作並 真一	函館みなとLC	○	
ECHO・IT委員会 委員長	L 松本 衛	函館元町LC	×	
次世代リーダー研究委員会・環境保全・ 社会福祉委員会 委員長	L 堀野 明	函館中央LC	○	
視力障害・糖尿病・献眼献血委員会 委員長	L 佐々木 亮	上磯LC	○	
キャビネット運営委員会 委員長	L 高瀬 孝太郎	函館東LC	○	
地区大会・国際大会委員会 事務局長	L 富山 信行	函館東LC	×	
ライオンズクエスト・YCE ・薬物乱用防止委員会 副委員長	L 青山 和晴	伊達LC	○	
ECHO・IT委員会 副委員長	L 吉居 大輔	伊達LC	○	
キャビネット運営委員会 副委員長	L 荒木 明美	函館東LC	○	
キャビネット運営委員会 副委員長	L 渡辺 俊二	函館北斗LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 櫻井 秀樹	函館東LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 本間 信孝	森LC	×	
キャビネット運営委員会 委員	L 阪井 肇	函館中央LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 高田 眞樹	函館グリーンLC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 嘉堂 卓也	函館臥牛LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 小林 拓二	函館みなとLC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 金澤 賢一	上磯LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 西崎 康博	函館元町LC	×	

2022-2023年度
第4回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 富山 信行	函館東LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 木村 謙一	函館海峡LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 幹事)	L 石崎 幸男	上磯LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 阿相 忠佑	函館元町LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 嘉堂 卓也	函館臥牛LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 石原 諭	八雲LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 新岡 博正	森LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 幹事)	L 小山 直子	函館中央LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 片岡 博	函館グリーンLC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 木村有加里	函館みなとLC	○	

受 付	L 永井 恵	函館東LC	○	
受 付	L 福田 香織	函館東LC	○	

物故会員ご芳名 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

故 L ^{たち} 館 ^{ゆたか} 裕 (小樽うしお LC)

2023年2月15日 (享年84歳)

故 L ^{いしおか} 石岡 ^{のりよし} 憲義 (函館臥牛 LC)

2023年2月19日 (享年81歳)

審 議 事 項

- 第1号案 次期キャビネットについて
- 第2号案 第69回年次大会代議員会について
- 第3号案 第62回東洋東南アジアライオンズ(OSEAL=オセアル)フォーラム2025
- クラブ提出議案

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

(2023年7月1日~2024年6月30日)

次期苫小牧キャビネット ホストクラブ一覧表

第5リジョン 第1ゾーン
苫小牧ライオンズクラブ
静内ライオンズクラブ
新冠ライオンズクラブ
苫小牧ハスカップライオンズクラブ

第5リジョン 第2ゾーン
むかわライオンズクラブ
苫小牧中央ライオンズクラブ
安平ライオンズクラブ
厚真ライオンズクラブ
苫小牧白鳥ライオンズクラブ

次期苫小牧キャビネット事務局取引銀行の通知について

表記の件につき、下記のとおりご通知申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区取引銀行

(2023年7月1日～2024年6月30日)

口座開設日：2023年3月9日

口座閉鎖日：2024年6月30日

銀行名	北洋銀行 苫小牧中央支店
口座名義	ライオンズクラブ国際協会331-C地区 苫小牧キャビネット事務局 キャビネット会計 坂本 将一
店番号	371
口座番号	普通預金 7202943

次期苫小牧キャビネット事務局案内

住 所 〒053-0022
北海道苫小牧市表町1-4-5 ほくせんビル4階
T E L 0144-38-5111 (4月1日より)
F A X 0144-38-5110
事務局員
業務時間 10:00～16:00
休 日 土曜日・日曜日・祝祭日

代議員会提出議案【全体会議】

◎第1号議案 次期地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2023-2024年度地区ガバナーには、苫小牧中央ライオンズクラブ所属L渡部 義男のみが立候補届を提出しているため、第3回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって331-C地区第69回年次大会議事規則第6項(1)により、投票結果をもって指名したい。

◎第2号議案 次期第1副地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2023-2024年度第1副地区ガバナーには、函館北斗ライオンズクラブ所属L齋藤 尚仁のみが立候補届を提出しているため、第3回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって331-C地区第69回年次大会議事規則第6項(2)により、投票結果をもって指名したい。

◎第3号議案 第69回地区年次大会の各議案審議に関する件

【提出説明】

第69回地区年次大会において上程する分科会の議案を別紙のとおりとし、各分科会の審議結果の報告に基づき本代議員総会において決定する。

第 1 分 科 会

【 経 理 ・ 政 策 / 長 期 計 画 リ サ ー チ / 会 則 / ア ラ ー ト / G L T / G S T 】

- 第 1 号 議 案 前 年 度 地 区 会 計 収 支 決 算 報 告 書 と 承 認 に つ い て
* 説 明 者 前 キ ャ ビ ネ ッ ト 会 計 L 片 岡 雄 也
* 会 計 監 査 前 地 区 会 計 監 査 L 田 中 秀 治 ・ L 大 西 智
- 第 2 号 議 案 2 0 2 2 - 2 0 2 3 年 度 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ 国 際 協 会 3 3 1 - C 地 区 中 間 会 計 監 査
報 告 の 承 認 を 求 め る 件
* 説 明 者 キ ャ ビ ネ ッ ト 会 計 L 玉 井 大 輔
* 会 計 監 査 地 区 会 計 監 査 L 生 田 豊 ・ 明 石 明 彦
- 第 3 号 議 案 地 区 年 次 大 会 に お け る 通 期 決 算 審 議 の 権 限 を 委 譲 す る 件
【 提 案 説 明 】
3 3 1 - C 地 区 2 0 2 2 - 2 0 2 3 年 度 通 期 会 計 報 告 は 、 地 区 年 次 大 会 が 年 次
途 中 の 為 、 報 告 が 不 能 で 有 る 。 よ っ て 同 年 度 後 期 決 算 を 含 む 通 期 決 算 報 告 に
つ い て は 、 次 期 キ ャ ビ ネ ッ ト 会 議 に よ る 審 議 の 権 限 を 委 譲 す る 決 議 を 願 い た い 。
* 説 明 者 キ ャ ビ ネ ッ ト 会 計 L 玉 井 大 輔
- 第 4 号 議 案 2 0 2 3 - 2 0 2 4 年 度 地 区 ガ バ ナ ー ス ロ ー ガ ン の 承 認 を 求 め る 件
【 提 案 説 明 】
次 期 地 区 ガ バ ナ ー ス ロ ー ガ ン は 、 次 期 キ ャ ビ ネ ッ ト 幹 事 予 定 者 よ り 発 表 し た い
の で 承 認 を 願 い た い 。
* 説 明 者 次 期 キ ャ ビ ネ ッ ト 幹 事 L 脇 田 忠 (苫 小 牧 中 央 LC)
- 第 5 号 議 案 会 則 ・ ア ラ ー ト 委 員 会 に つ い て
* 説 明 者 会 則 ・ ア ラ ー ト 委 員 長 L 作 並 真 一
- 第 6 号 議 案 G L T ・ G S T ・ コ ー デ ィ ネ ー タ ー 進 捗 状 況
* 説 明 者 地 区 G L T コ ー デ ィ ネ ー タ ー L 松 浦 則 雄
地 区 G S T コ ー デ ィ ネ ー タ ー L 玉 井 大 輔
- 第 7 号 議 案 そ の 他

《 第 1 分科会構成員 》

* 委員長	第 4 R 第 2 Z ゾーンチェアパーソン	L 三品 孝浩	函館みなとLC
* 副委員長	第 5 R 第 1 Z ゾーンチェアパーソン	L 橋本 正美	新冠LC
* 副委員長	第 5 R 第 2 Z ゾーンチェアパーソン	L 鈴木 秀作	苫小牧白鳥LC
* 助言者	前地区ガバナー	L 須藤 敏幸	伊達LC
* 助言者	第 1 副地区ガバナー	L 渡部 義男	苫小牧中央LC
* 助言者	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員長	L 中村 全博	小樽LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 佐々木忠康	小樽LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 松浦 則雄	函館北斗LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 小玉 誠	苫小牧白鳥LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 荒川 隆志	室蘭東LC
* 助言者	キャビネット幹事	L 吉田 寛	函館東LC
* 助言者	キャビネット会計・地区GSTコーディネーター	L 玉井 大輔	函館東LC
* 助言者	地区会則・アラート委員長	L 作並 真一	函館みなとLC
* 助言者	地区会計監査	L 生田 豊	函館海峡LC
* 助言者	地区会計監査	L 明石 章彦	函館中央LC
* 助言者	キャビネット副幹事	L 脇田 忠	苫小牧中央LC
* 助言者	キャビネット副会計	L 坂本 将一	苫小牧中央LC
* 助言者	前地区キャビネット会計	L 片岡 雄也	伊達LC
* 助言者	前地区会計監査	L 田中 秀治	登別LC
* 助言者	前地区会計監査	L 大西 智	洞爺LC
* 司会者	第 4 R 第 2 Z ゾーン委員	L 作並 真一	函館みなとLC
* 記録者	第 5 R 第 1 Z ゾーン委員	L 田外 清	新冠LC
* 記録者	第 5 R 第 2 Z ゾーン委員	L 佐藤 聖	苫小牧白鳥LC
* 記録者	キャビネット運営副委員長	L 荒木 明美	函館東LC
* 記録者	キャビネット運営委員	L 阪井 肇	函館中央LC

第 2 分 科 会

【 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / エコー・IT /
地区大会・国際大会国際関係 / GMT / FWT 】

- 第 1 号議案 次世代リーダー研究会の維持について
*説明者 次世代リーダー研究委員会委員長 L堀野 明
- 第 2 号議案 環境保全・社会福祉について
*説明者 環境保全・社会福祉委員会委員長 L堀野 明
- 第 3 号議案 エコー・ITについて
*説明者 エコー・IT委員会委員長 L松本 衛
- 第 4 号議案 地区 GMT 報告 会員動静について
*説明者 地区 GMT コーディネーター L奥山 幸一
- 第 5 号議案 FWT・支部・スペシャリティクラブについて
*説明者 地区 FWT コーディネーター L荒川 祥子
- 第 6 号議案 その他

《 第2分科会構成員 》

* 委員長	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 白石 勝士	上磯LC
* 副委員長	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 前側 進	北檜山LC
* 副委員長	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 山埜 武	小樽LC
* 助言者	第2副地区ガバナー	L 齋藤 尚仁	函館北斗LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 北島 孝雄	木古内知内LC
* 助言者	元地区ガバナー・地区GMTコーディネーター	L 奥山 幸一	函館みなとLC
* 助言者	元地区ガバナー	L 中嶋 辛	室蘭北斗LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 後藤 忍	函館グリーンLC
* 助言者	地区FWTコーディネーター	L 荒川 祥子	倶知安LC
* 助言者	地区ECHO・IT委員長	L 松本 衛	函館元町LC
* 助言者	地区大会・国際大会委員長	L 吉田 功	函館東LC
* 助言者	地区次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉委員長	L 堀野 明	函館中央LC
* 司会者	第1R第1Z ゾーン委員	L 伊関 寿之	北檜山LC
* 記録者	第4R第1Z ゾーン委員	L 渡辺 晃男	上磯LC
* 記録者	第2R第1Z ゾーン委員	L 熊澤龍一郎	小樽LC
* 記録者	キャビネット運営副委員長	L 渡辺 俊二	函館北斗LC
* 記録者	キャビネット運営委員	L 金澤 賢一	上磯LC

第 3 分 科 会

【 視聴力障害糖尿病献眼献血 /ライオンズクエスト /YCE / 薬物乱用防止 /L C I F / エクステンション】

- 第 1 号議案 視聴力障害・糖尿病・献眼献血プログラムの推進について
*説明者 視聴力障害糖尿病献眼献血委員会委員長 L佐々木 亮
- 第 2 号議案 ライオンズクエストの継続について
*説明者 ライオンズクエスト委員会委員長 L末永 玲子
- 第 3 号議案 Y C Eプログラムの促進について
*説明者 Y C E委員会委員長 L末永 玲子
- 第 4 号議案 薬物乱用防止について
*説明者 薬物乱用防止委員会副委員長 L末永 玲子
- 第 5 号議案 L C I F 献金及びM J F 献金への取り組みについて
*説明者 L C I F 委員会委員長 L佐藤 洋
- 第 6 号議案 エクステンションについて
*説明者 エクステンション委員長 L佐藤 洋
- 第 7 号議案 その他

《 第3分科会構成員 》

* 委員長	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 庄司 典弘	室蘭LC
* 副委員長	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 大島 秀雄	登別中央LC
* 副委員長	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 小川 哲司	小樽うしおLC
* 助言者	元地区ガバナー	L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC
* 助言者	元地区ガバナー	L 本所 光男	室蘭東LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 高橋 和雄	苫小牧LC
* 助言者	元地区ガバナー	L 田中 稔	苫小牧中央LC
* 助言者	地区LCIF・エクステンション委員長	L 佐藤 洋	函館臥牛LC
* 助言者	地区視聴力障害・糖尿病・献眼献血委員長	L 佐々木 亮	上磯LC
* 助言者	地区ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員	L 末永 玲子	函館グリーンLC
* 司会者	第3R第1Z ゾーン委員	L 遠藤 勝也	室蘭LC
* 記録者	第2R第2Z ゾーン委員	L 木村 嘉広	小樽うしおLC
* 記録者	第3R第2Z ゾーン委員	L 和泉 薫	登別中央LC
* 記録者	キャビネット運営委員	L 本間 信孝	森LC
* 記録者	キャビネット運営委員	L 西崎 康博	函館元町LC

(桃色)

ライオンズクラブ国際協会33I-C地区
次期(2023-2024年度)

地区ガバナー投票用紙

*賛成の場合は○ 賛成しない場合は×

次期地区ガバナー
L渡部 義男

○・×いずれかを記入

※○・×以外の記号又は文字を記したものは無効とします。

※未記入(白紙)の場合は無効とします。

(水色)

ライオンズクラブ国際協会33I-C地区
次期(2023-2024年度)

第一副地区ガバナー投票用紙

*賛成の場合は○ 賛成しない場合は×

次期第一副地区ガバナー
L齋藤 尚仁

○・×いずれかを記入

※○・×以外の記号又は文字を記したものは無効とします。

※未記入(白紙)の場合は無効とします。

(黄色)

ライオンズクラブ国際協会33I-C地区
次期(2023-2024年度)

第二副地区ガバナー投票用紙

*賛成の場合は○ 賛成しない場合は×

次期第二副地区ガバナー

○・×いずれかを記入

※○・×以外の記号又は文字を記したものは無効とします。

※未記入(白紙)の場合は無効とします。

第 62 回東洋東南アジアライオンズ（OSEAL = オセアル）フォーラム2025

1.開催年月日 2025年10月23日（木）～10月26日（日）4日間（予定）

2.開催場所 札幌ドーム・札幌コンベンションセンター・京王プラザホテル札幌 他

3.目的 東洋東南アジア地域のライオンズクラブ会員の会員相互の友好、親善、経験交換

4.テーマ 『WISH ～LAT.43°N～』共生と循環 未来の子供達のために

5.3.3.1 複合として、フォーラムまでの期間をとおして、次の取り組みを行なう。

1) アルミ缶・ペットボトルキャップのリサイクル

アルミ缶・ペットボトルキャップを回収し、2025年までの3年間の取組みを数値化する。

フォーラムのオープニング時に3年間の取組み成果を発表。あわせてフォーラム最終日まで各種セミナー会場での取組を継続し、フィナーレ時にどれくらい「省エネ・環境保全」を達成したか発表する。

①回収したアルミ缶をリサイクル業者へ渡し、その収益で植樹用の苗木を購入する。

②回収したペットボトルキャップをリサイクル業者へ渡し、その収益でライオンズクラブ国際財団（LCIF）を通じて世界の子どもたちへワクチンを提供する。

また、回収したペットボトルキャップを使用して、北海道らしいまたはご当地キャラクターなどのオブジェを制作し、フォーラム期間中、各会場で展示を行う。

<参考>・小児マヒ（ポリオ）ワクチン：一人分約20円 キャップ約500個
・三種混合ワクチン：一人分約114円 キャップ約2860個
・はしかワクチン：一人分約95円 キャップ約2500個
・BCG（結核）：一人分約7円 キャップ約180個

③オブジェの制作は、子どもから大人まで一般市民を巻き込み制作を行う。

2) ペットボトルキャップの回収について

期間：2023年3月から2024年9月末日

数値目標：1クラブ 3,500個（4.5Lポリ袋1袋分）以上

回収方法：目標数が集まり次第、宅配便等で送付をお願いいたします。（送付先は後日お知らせします。）

※ペットボトルキャップは送付前に洗浄をお願いします。

※2024年10月以降、各クラブで継続アクティビティとしてペットボトルキャップを回収いただける場合、都度、回収数量をお知らせください。フォーラムでの取組数値として反映いたします。

3) アルミ缶・スチール缶の回収について

期間：2023年3月から2025年5月

回収方法：じゅんかんコンビニ24を利用

じゅんかんコンビニのポイントカードを複合内187クラブ宛に送付いたしますので、ご活用ください。500Pt=500円を貯めた後、QUOカードに換えて寄付をお願いいたします。

数値目標：1クラブ 500円QUOカード1枚以上

【参考 じゅんかんコンビニ所在地】

店舗名	所在地	稼働状況
太平店	<u>札幌市北区太平 5 条 5 丁目 5</u>	稼働中
富丘店	<u>札幌市手稲区富丘 3 条 5 丁目 5</u>	稼働中
西岡店	<u>札幌市豊平区西岡 4 条 1 丁目 5 番地 9</u>	稼働中
マテックプラザ店	<u>札幌市白石区本通 20 丁目北 1-10</u>	稼働中
発寒店	<u>札幌市西区発寒 12 条 13 丁目 2-52</u>	稼働中
元町店	<u>札幌市東区北 20 条東 20 丁目 1</u>	稼働中
伏見店	<u>札幌市中央区南 15 条西 19 丁目 2</u>	稼働中
森林公園店	<u>札幌市厚別区厚別東 4 条 8 丁目 15</u>	稼働中
美しが丘店	<u>札幌市清田区美しが丘 1 条 4 丁目 1</u>	稼働中
桑園店	<u>札幌市中央区北 9 条西 21 丁目 1 番</u>	稼働中
明日風店	<u>札幌市手稲区明日風 1 丁目 1 番 1</u>	稼働中
月寒店	<u>札幌市豊平区月寒東 3 条 3 丁目 2</u>	稼働中
新川駅前店	<u>札幌市北区北 27 条西 16 丁目 3</u>	稼働中
北 21 条店	<u>札幌市東区北 21 条東 1 丁目 3 番地</u>	稼働中
北郷店	<u>札幌市白石区北郷 3 条 3 丁目 517 番 345</u>	稼働中
江別店	<u>江別市向ヶ丘 3-1</u>	稼働中
大麻元町店	<u>江別市大麻元町 161 番 52</u>	稼働中
北陽店	<u>千歳市北陽 5 丁目 1-1</u>	稼働中
みどり台店	<u>千歳市みどり台北 4 丁目 2-8</u>	稼働中
恵庭店	<u>恵庭市黄金南町 5 丁目 9-15</u>	稼働中
中園店	<u>釧路市中園町 8 番 2</u>	稼働中
昭和店	<u>釧路市昭和中央 3 丁目 21-2</u>	稼働中
桜木町店	<u>苫小牧市桜木町 4 丁目 13-4</u>	稼働中
拓勇店	<u>苫小牧市拓勇東町 5 丁目 1 番 21 号</u>	稼働中

三光町店	<u>苫小牧市三光町 2 丁目 1-5</u>	稼働中
花川店	<u>石狩市花川南 1 条 6 丁目 174</u>	稼働中

※近隣に循環コンビニのないクラブにおかれましては、各自治体、地元廃品回収業者と連携いただき、数値化と現金化→苗木購入資金 をお願いいたします。

4) 植樹による環境保全の取組みについて→「ライオンズの森づくり（仮称）」

- ・331複合として、フォーラムまでの間、12,000本の植樹を目指す。
- ・植樹を2023年から開始し、様々な環境保全活動を通じて、「OSEAL To The Future プロジェクト（仮称）」SDGsの17を目指していることを発信する。
331複合全体で行なう植樹「ライオンズの森づくり（仮称）」を通じて、未来の子どもたちへつなぐ持続可能な森を創造する。また、フォーラムにおいてライオンズクラブ国際会長や国際理事、役員で記念植樹を行なう。
- ・具体的な植樹場所については、道と協議の上、早急に決定し、森林組合などに協力をお願いし、成育に必要な草刈りや地域美化活動などを定期的に行う。植樹に関しては、単に植樹するだけでなく、苗木が自生するまでの数年間は草刈りなどが必要となるため、ライオンズクラブメンバー・企業にもご協力いただく必要がある。
- ・植樹を通じて、環境保全への意識づけと、持続可能な森づくりの動機づけとする。
- ・活動記録については、植樹を行った場所、植えた苗木の種類、手入れの様子などを写真や動画に記録し、いつ、だれが、どこに、何を、どのような方法で行なったかを見える化し、活動の様子をフォーラムで発表する。
- ・複合内各クラブでは、既に植樹に取り組んでいるクラブが多々と承知しており、都度、ガバナー協議会を通じて各クラブの取組数（植樹の本数）をご報告いただきカウントする。

5) 【共生】【子ども】

①「世界どうぶつ環境会議」の開催。→「Animal SDGs」とは、子どもたちが様々な動物や生き物の立場に立って参加する体験型ワークショップで環境問題と人間と動物（例：絶滅危惧種・外来種なども含む）の共生について考える会議である。

本年はファシリテーターの養成に重点を置き、2024年～2025年にかけて数ヶ所でどうぶつ会議を開催。最終的には、日本のみならず世界各地とも繋がり、「世界どうぶつ環境会議」の開催を目指す。

フォーラムでは、この3年間で行なった成果を発表する。また、将来、ライオンズクエストとして事業化できるかの検証も合わせて行なう。

②多様性を認め合う共生社会を目指し、「LGBTQ」に関する基調講演を行なう

③スペシャルオリンピックスの開催

④ポッチャ競技の開催

⑤エクスカッション・同伴者を対象としたプログラムの実施（双方とも開催予定）

- ・札幌ピリカコタン、ウポポイなどの施設見学
- ・アイヌ文化の体験
- ・アイヌ文様切り紙づくり
- ・ミニ縄文太鼓の制作

- ・間伐材などでアイヌ模様のモニュメントやコースターの制作
- ・クマの木彫り体験
- ・北海道の食文化の体験（具体的な内容は検討中）

6) その他の情報について

OSEAL FORUM では、次の諸会議が開催されます。

- ・G A T（Global Action Team）会議
- ・L C I F（ライオンズクラブ国際財団）会議
- ・P I D（Past International Director = 元国際理事）・PDG（Past District Governor = 元地区ガバナー）会議
- ・議長と地区ガバナーの会議 など

7) ふるさと納税の活用

ふるさと納税運営会社と組み、OSEAL FORUM2025公式サイトよりアクセスすることで、ライオンズクラブ関係者の認識が可能。道内各自治体への納税を通じて、2年間で7億円の効果を期待する。

また、事業費への還元（約2,000万円）を目標とし、全国のライオンズクラブメンバーへ広く発信する。

8) 経済波及効果

北海道全体の総額：約30億円

※多岐にわたるエクスカッションを設定し、フォーラム後、北海道各地を巡るツアーを組むなど、宿泊事業、観光事業、飲食事業などへの波及効果を期待する

9) 事業予算（詳細別添）

348,650,000円

うち) 早期登録料 @12,650円×5,000名

通常登録料 @13,800円×7,000名

支援金

MD331A @ 6,000円

MD331B・C @ 3,000円

7複合地区 @ 2,000円

※支援金は、過去の福岡フォーラム、広島フォーラムの前例を元に、算出。

収支予算書

【収入の部】

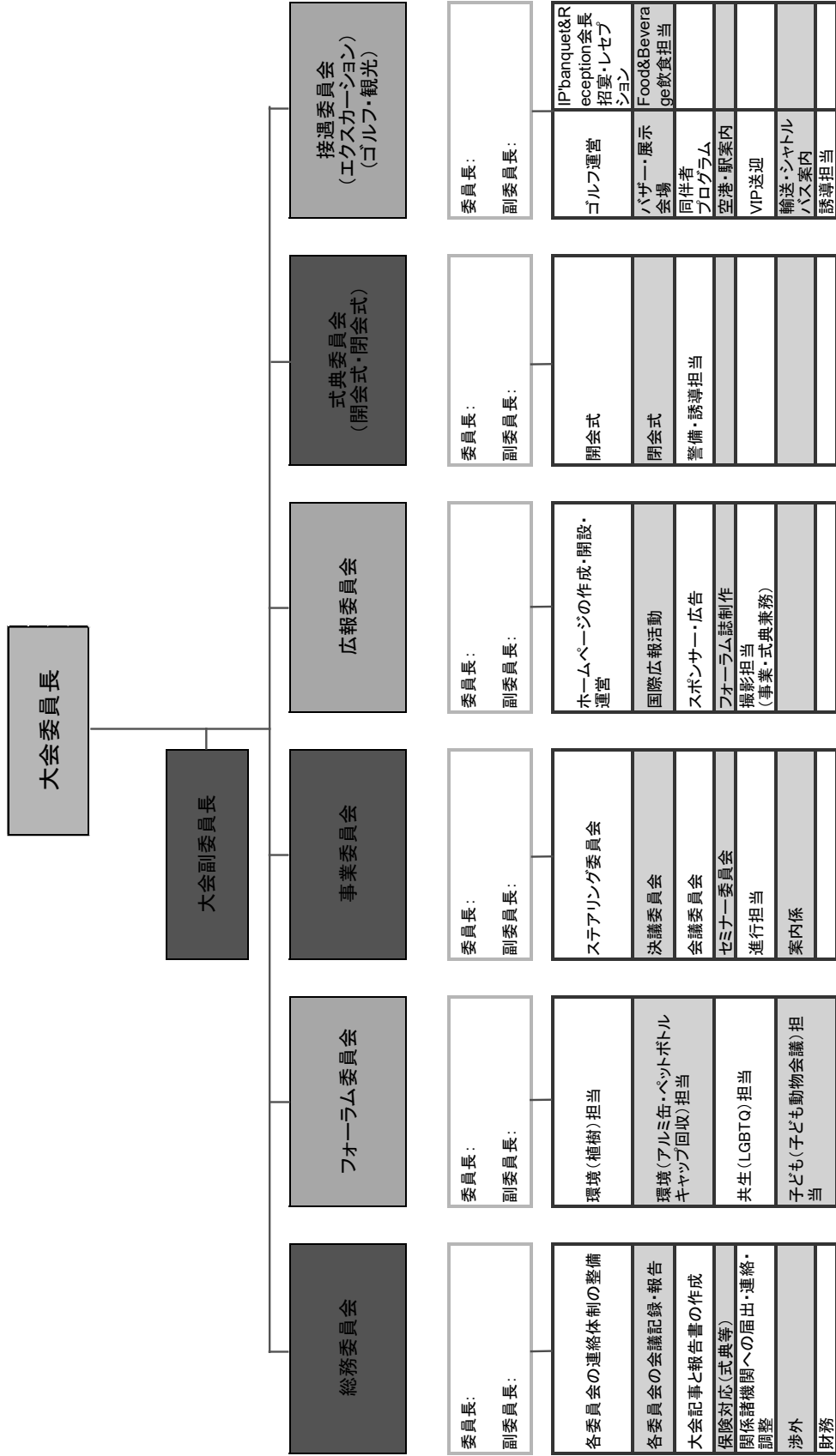
科目	摘要	2025年札幌大会		
		人員・数量	単価	予算額(円)
登録料	通常登録	5,000	13,800 円	69,000,000
	早期登録	7,000	12,650 円	88,550,000
支援金	MD331-A(有料会員 2,101名)	2,000	6,000 円	12,000,000
	MD331-B・C(有料会員 3,229名)	3,000	3,000 円	9,000,000
	MD330・332・333・334・335・337(有料会員 70,000名)	70,000	2,000 円	140,000,000
助成金	札幌市コンベンション誘致促進助成金			10,000,000
	札幌市コンベンションシヤトルバス助成金			500,000
	北海道			3,000,000
晩さん会会費	¥10,000*600名	600	10,000 円	6,000,000
ゴルフトーナメント会費	¥23,000*200名	200	23,000 円	4,600,000
雑収入	広告収入			3,000,000
出展コマ				3,000,000
収入計				348,650,000

【支出の部】

委員会科目	概要	2025年札幌大会 予算額(円)
総務	事務局費	4,000,000
	給料手当	13,200,000
	賃借料	3,200,000
	総務諸経費	6,600,000
	会議費	5,000,000
	会場費	31,780,000
	印刷費	12,000,000
	記念品代	49,500,000
	通訳経費	16,000,000
	交通費	2,000,000
	総務諸雑費	6,000,000
	視察費	18,000,000
事業	セミナー諸経費	12,000,000
	見学体験プログラム・同業者プログラム、企業展示プログラム事業経費	3,000,000
広報	広報費	16,800,000
式典	開会式・閉会式諸経費	40,000,000
	運営人件費	12,000,000
接遇	会議飲食費	20,000,000
	フードフェスティバル(バザール会場費用)	15,000,000
	交通費	5,000,000
	宿泊費	12,000,000
	ゴルフーナメント開催諸経費	4,000,000
業務委託費		14,000,000
	合計	321,080,000
	消費税(8%、10%各区分)	27,570,000
支出計		348,650,000

第62回OSEAL FORUM2025 組織図 委員会案

2022年12月20日会議案



* 大会組織図は、A、B、C各準地区にて、委員会メンバーを輩出して構成いたします。

The 62nd OSEAL FORUM 2025

Tentative Forum Program

Day1 10月23日(木)

- 09:30-16:00 IP CUP Golf Tournament 国際会長杯ゴルフトーナメント 会場調整中
11:30-12:00 Press Conference 記者会見 京王プラザ H
13:00-14:00 Steering Committee Meeting ステアリング会議 京王プラザ
14:30-17:00 GAT Meeting GAT 会議 京王プラザ H
17:00-18:00 Preliminary Resolution Committee Meeting 予備 決議委員会 京王プラザ H
18:00-20:00 Welcome Reception 歓迎レセプション 京王プラザ H

Day2 10月24日(金)

- 08:00-09:00 The 1st CC&DG Meeting 第一回議長&ガバナー会議 京王プラザ H
09:00-18:00 Bazar, Exhibition and Various Seminars バザー及び展示会、各種セミナー
コンベンションセンター
09:30-10:30 IP&DG Meeting 国際会長 ガバナー会議 京王プラザ H
13:00-15:30 Opening Ceremony 開会式 札幌ドーム
17:30-19:30 LCIF Donor Reception LCIF ドナーレセプション 京王プラザ H
18:30-20:30 VIP Reception VIP レセプション 京王プラザ H

Day3 10月25日(土)

- 08:00-09:00 The 2nd CC&DG Meeting 第二回議長&ガバナー会議 京王プラザ H
09:30-10:20 Seminar by IP Objective 国際会長目標に関するセミナー 京王プラザ H
10:30-11:20 Seminar by Forum Objective IP&DG Meeting フォーラム目標に関する
国際会長&ガバナー会議 京王プラザ H
13:00-17:00 GAT Seminar GAT セミナー
Lions Academy Seminar ライオンズアカデミーセミナー
LEO Seminar レオセミナー
Lions Law Seminar ライオンズ会則セミナー
コンベンションセンター
15:00-16:00 Resolution Committee Meeting 決議委員会 京王プラザ H
19:00-21:30 International President Banquet 国際会長晩餐会 京王プラザ H

Day4 10月26日(日)

- 08:00-09:30 The 3rd CC&DG Meeting 第三回議長&ガバナー会議

コンベンションセンター

09:00-14:00 Bazar and Exhibition バザー&展示会 コンベンションセンター

10:00-11:30 Closing Ceremony 閉会式 コンベンションセンター

12:00-13:00 Delegate Luncheon 代議員昼食会 コンベンションセンター

《 クラブ提出議案 》

* 提出議案なし *

函館 LC、江差 LC、北檜山 LC、奥尻 LC、函館北斗 LC、木古内・知内 LC、松前 LC

小樽 LC、余市 LC、岩内 LC、黒松内 LC、

小樽中央 LC・倶知安 LC・小樽みなと LC、ニセコ LC、小樽うしお LC、

室蘭 LC、洞爺 LC、伊達 LC、室蘭北斗 LC、

登別 LC、室蘭東 LC、白老 LC、登別中央 LC

函館東 LC、函館海峡 LC、上磯 LC、函館元町 LC、函館臥牛 LC、

八雲 LC、森 LC、函館中央 LC、函館グリーン LC、函館みなと LC

苫小牧 LC、静内 LC、新冠 LC、苫小牧ハスカップ LC、

むかわ LC、苫小牧中央 LC、安平 LC、厚真 LC、苫小牧白鳥 LC

国際レベル



LIONS INTERNATIONAL

PEACE POSTER

2023-2024年度国際平和ポスター・コンテスト

平和ポスター・コンテストは30年以上の歴史があるプログラムで、世界各国のライオンズクラブが11歳から13歳の子どもたちを対象に実施する芸術コンテストです。日々のニュースで戦争の恐ろしさや平和の大切さを実感している今こそ、平和ポスター・コンテストを通じて地域の子供たちに平和について考え、自らのビジョンを表現する機会を提供しませんか？

国際平和ポスター・コンテストの国際協会オフィシャルページは[こちら](#)

前年度の受賞作品一例



2021~22年度優秀賞受賞者

マーサ・ギルソン
12歳
英国



2021~22年度大賞受賞者

Anja Rožen
13歳
スロベニア



2021~22年度優秀賞受賞者

Xuhan Zhang
13歳
中国

◆平和ポスター・コンテストの流れ

1. コンテストは地域内の学校または青少年グループを対象に実施します。まずはコンテストを宣伝し、参加する学校や青少年グループを募ります。
 2. コンテストの実施が決まったら、平和ポスター・キットをライオンズ・ショップから購入します。平和ポスター・キットの中身を知りたい場合は、「平和ポスター・キット開封の儀」の動画をご覧ください。コンテストの進め方について知ることもできます。
 3. 地区審査が行われる日程を確認し、地区ガバナーにクラブがコンテストに参加することを伝えます。
 4. 子供たちのポスターが集まったら審査を実施し、入賞作品1点を選考します。
 5. 入賞作品を地区審査のために地区ガバナーに送ります。
 6. 地区審査でも入賞作品1点が選ばれ、複合地区協議会事務局へ送られます。
 7. 複合地区で選ばれた1点が国際審査のために本部へ送られます。
 8. 芸術家、青少年関係者、教育関係者、平和論者等が審査員を務めて、国際審査が行われ、23点の優秀賞受賞作品と1点の大賞受賞作品が選ばれます。
- ※上記は大まかな流れです。コンテスト実施手順の詳細は平和ポスター・キットに同梱の「クラブ・コンテスト公式ガイド及び既定」をご確認ください。

◆審査基準とテーマ

平和ポスターの審査基準は独創性・芸術性・テーマの表現力の3点です。テーマは毎年変わり、2023-2024年度平和ポスター・コンテストのテーマは「**夢見る勇気を**」です。

平和ポスター・キットを購入



【お問い合わせ先】

コンテストに関するご質問は、以下にお問い合わせください。また、次ページの「よくある質問Q&A」もあわせてご確認ください。

オセアル調整事務局 担当：花澤（かばさわ）

電話： 050-1791-5822 / Email : Shopjapan@lionsclubs.org



よくある質問 Q&A

Q. 平和ポスター・キットはどのように入手できますか？

A. ライオンズ・ショップ <https://lionsclubsjapan.myshopify.com/products/ppk1> へアクセスしてください。※注意（ブラウザはグーグルクロームかファイヤーフォックスでの閲覧をお願いします。インターネット 익스プローラーは推奨されていません。）

クラブ又は地区の口座への請求によるお支払い方法をご希望の場合は、地区役員・クラブ会長・幹事・会計および業務担当者のアカウントでログインのうえお買い物を行ってください。詳しいお買い物方法についてはお買い物方法マニュアルをご参照ください。

Q. 注文から納品までどのくらいかかりますか？

A. 通常発送でご注文から 10~14 日位かかります。お急ぎの場合はご連絡ください。

Q. 販売期間はいつからいつまでですか？

A. 2023 年 1 月 15 日~10 月 1 日です。

Q. 学校単位ではなく個人で参加できますか？

A. このコンテストは、ライオンズクラブが主催し、学校や青少年グループ単位での参加となります。

Q. 年齢制限はありますか？

A. 11 歳から13 歳の子どもたちが参加可能です。

Q. このコンテストの歴史を教えてくださいませんか？

A. コンテストの詳細については下記の URL からご覧になれます。

<https://www.lionsclubs.org/ja/start-our-approach/youth/peace-poster#resources>

Q. キットを購入する必要があるのですか？

A. 一つのコンテストにつき、一式の平和ポスターコンテストキットを購入しなければなりません。各コンテストで入賞作品 1 点を選考し、キットに含まれている入賞作品ステッカーをポスターの裏の右下に貼る必要があるためです。入賞作品ステッカーが付いていないポスターは失格となります。

Q. キットの価格はいくらですか？

A. 1,303 円です。

Q. コンテストにはどのような賞があるのですか？

A. コンテストを主催するクラブ、地区、複合地区での各選考に段階で、それぞれ賞を授与することができます。国際協会に推薦される作品の中から、優秀賞が選ばれ、賞金と賞状が授与されます。優秀賞の中から大賞が 1 点選ばれます。大賞に選ばれた作品の受賞者とスポンサークラブはニューヨークの国連本部での表彰式に出席し、賞金と楯を授与されます。





ライオンズ・インターナショナル 平和ポスター・コンテスト 地区平和ポスター・コンテスト委員長ガイド

地区平和ポスター・コンテスト委員長は、地区ガバナーと共に活動をとりまとめ、コンテストの成功について地区ガバナーに伝え、地区ガバナーが必要とすれば力添えをすることが期待されています。

歴史

平和ポスター・コンテストは、世界平和への気持ちを独創的に表現し、そのビジョンを世界に伝える機会を子供たちに提供するため、1988年に設けられました。毎年、75ヶ国の約600,000人の子供たちがコンテストに参加しています。

このコンテストは、ライオンズクラブがスポンサーとなり実施します。地元の小学校又はボーイスカウト・ガールスカウトや学童教育などの後援・組織されている青少年グループに所属する、11歳から13歳の子供が参加することが出来ます。コンテストは、ライオンズが地域社会内で若者たちと交流し、青少年が国際相互理解に関心を持つきっかけとなると共に、ライオンズクラブについての良いイメージ作りや広報活動の手段ともなるでしょう。

準備開始

まず、コンテストについて熟知する必要があります。このガイドには、コンテスト規定、条件、役立つヒントなど、必要な情報が記載されています。併せて下記の資料もご活用ください。

- [協会ウェブサイト内の平和ポスター・コンテストのページ](#)
- ライオン誌、Eニュースレターの記事

オセアル調整事務局から無料で取り寄せられる資料については、このガイドにある「入手可能な参考資料」の箇所をご参照ください。

クラブに参加を促す

熱意を込めて参加を促すことが、コンテスト実施に大きく影響します。自分が地区の平和ポスター・コンテスト委員長であり、どんな役を担っているかをクラブに伝え、必要な連絡先や情報を知らせましょう。下記のアイディアを使って、コンテストをスポンサーするよう地区内クラブを奨励してください。

地区会報やウェブサイト、ソーシャルメディア（Facebook や Twitter など）に特別記事を掲載する：地区マーケティング委員長と協力して、地区会報やウェブサイトに載せる記事を作成しましょう。コンテストに参加する方法、クラブが参加すべき理由、コンテスト締め切り日、地区入賞者に関する事後ニュース、次の段階の審査過程への入賞者の進出状況、コンテスト応募作品の写真、地区ウェブサイトから国際ウェブサイトへのリンクなどの情報を含めます。クラブのコンテストが好意的に報道された場合には、ぜひ紹介しましょう。

コンテスト説明の準備：平和ポスター・コンテストのビデオ（DVD をオセアル調整事務局より入手可、または www.lionsclubs.org からダウンロード可）を見せ、平和ポスター・コンテスト・チラシを配って、コンテスト参加を地区内のクラブに促します。コンテストは地域社会の青少年と交流する機会であり、良いイメージの報道を受けるチャンスでもあることを強調してください。以前の参加者（生徒、教師、審査員など）に、ためになった経験談を話してもらうことも検討すると良いでしょう。また、クラブが入手できる資料や、コンテストの締切日なども伝えます。

展示：地区大会で展示会を催します。人々の関心を引く色彩豊かな展示会にするため、前年の平和ポスター、以前の参加者の感想を載せた展示物またはバナー、広報資料切り抜きの寄せ集め、以前のコンテストからの切り抜きスクラップブックなどを活用しましょう。平和ポスター・コンテストのDVD（オセアル調整事務局より入手可）や、テレビの報道を受けた場合にはその際のニュースクリップを紹介すると良いでしょう。配布用に平和ポスター・コンテストのチラシを用意しておきます。

ヒント：地区大会で平和ポスター・コンテスト・セミナーを開催することをご検討ください。

クラブの広報活動に協力する

コンテストの主な利点の一つは、コンテスト実施がクラブや地区に対するポジティブな報道を受ける機会となることです。報道してもらうためには、まずそのための努力が必要です。コンテスト・キットの中には、クラブのためにニュースリリース見本と広報の案が入っています。クラブと地区のマーケティング委員長に問合せ、報道記事をタイミング良くマスコミに送ったかどうか確認するなど、できる限りのサポートを提供しましょう。

コンテストの審査

生徒たちの想像力をひらめかせるため、毎年新しいテーマが選ばれます。テーマの表現、芸術的な技巧、独創性が、すべての審査過程でポスターを評価するために使われる3つの基準となります。

クラブがスポンサーするコンテスト1件毎に、一人の入賞者が選ばれて地区審査に進出します。地区レベルでも入賞作品が1点選ばれて、複合地区協議会議長に送られます。複合地区が次に、ポスターを1点選んで国際審査のために国際本部に送ります。注：地区に属さないクラブおよび単一地区は、作品を直接国際本部に送ります。

国際審査では、芸術家、青少年関係者、教育関係者、平和論者等が審査員を務め、23点の優秀賞受賞作品と1点の大賞受賞作品が選ばれます。



ライオンズ平和ポスター・コンテスト

コンテスト・アワード

大賞入賞者は、国連ライオンズ・デーでの賞贈呈式（変更の可能性あり）に無料招待されます。この式典で入賞者は、US\$5,000（または地元通貨での相当額）の賞金とアワードを受け取ります。家族二人（このうち一人は子どもの親または法的保護者）およびスポンサー・ライオンズクラブの会長又はクラブ会員（クラブ会長指定）が、式典に同伴します。

23人の優秀賞受賞者には、US\$500の賞金（または地元通貨での相当額）と表彰状が贈られます。最終審査に進んだ24点のポスターは更に、国際大会で展示されます。

注意: クラブ、地区、複合地区は、自分たちの判断に基づいて地元のレベルで追加的に賞を贈ることが出来ます。協会ウェブサイト (www.lionsclubs.org) の平和ポスター・コンテストのページからは、Honorable Mention (佳作) 表彰状 (PPC 790) を印刷することが出来ます。この表彰状は、オセアラル調整事務局に連絡して取り寄せることも可能です。

コンテスト・キット

クラブは、スポンサーする各コンテストにつき一式の平和ポスター・コンテスト・キットを注文しなければなりません。平和ポスター・コンテスト・キット(PPK-1)は、ライオンズ・ショップからオンラインで注文が可能です。キットには下記が含まれます:

- **クラブ・コンテスト公式ガイド及び規則(PPC-1)**
- **学校または青少年グループ・コンテスト公式ガイド及び規定*(PPC-2)**
- **参加者用チラシ*(PPC-3)** コピーして、参加する生徒が持ち帰れるように配布。
- **受賞ポスターの裏に貼るステッカー (PPC-4)**
- **表彰状** コンテスト入賞者用(PPC-5)とスポンサーされた学校又は青少年グループ用(PPC-6)

*クラブは、この2種類の資料だけを参加する学校又は青少年グループに渡します。キット内の他の資料は、クラブが保管します。

コンテスト締め切り日

下記の締め切り日を守らない応募作品は失格となります。

1月15日
コンテスト・キット販売開始

10月1日
キットを購入出来る締め切り日

11月15日
クラブが（スポンサーした各コンテストにつき）受賞ポスター1点を地区ガバナーに送る期限（消印有効）

12月1日
地区ガバナーが地区の入賞ポスター1点を、複合地区協議会議長に送る期限（消印有効）

12月1日
複合地区に属さない地区のガバナーが入賞ポスター1点を、国際本部のブランド&クリエイティブ課に送る期限（消印有効）

12月1日
地区に属さないクラブが入賞ポスター1点を、国際本部のブランド&クリエイティブ課に送る期限（消印有効）

12月15日
複合地区協議会議長が複合地区の入賞ポスター1点を、国際本部のブランド&クリエイティブ課に送る期限（消印有効）

2月1日
国際レベルのコンテスト入賞者は、この日迄に通知を受ける

ライオンズ平和ポスター・コンテスト

コンテストの規定及び条件

クラブ、地区、複合地区は、入賞作品を次の審査に送る前に、基準のすべてに沿っていることを確認します。下記の規定及び条件に沿っていない応募作品は失格となります。

- ライオンズクラブだけが、地元の学校、あるいは YMCA プログラム、ボーイスカウト、ガールスカウトなど後援されて組織されている青少年グループでのコンテストをスポンサーすることができます。注意: レオクラブ又はスカウト部隊などライオンズクラブがスポンサーする青少年グループでコンテストを行うことはできません。しかし、これらグループ（レオ又はスカウトなど）の個々のメンバーは、自分の学校又は他の青少年グループで行われるコンテストに参加できます。
- コンテストには、11月15日に11歳、12歳、又は13歳である生徒が参加できます。参加できる生徒の誕生日については、コンテスト・キットに掲載されています。
- コンテストのテーマは毎年変わり、コンテスト・キットに掲載されています。
- 作品は、33センチ×50センチ（13インチ×20インチ）以上で、50センチ×60センチ（20インチ×24インチ）以下でなければなりません。台紙に貼ったり、額に入れたりしてはいけません。
- 生徒一人につき1点だけ提出できます。生徒が単独で作成した作品でなければなりません。
- ポスターは、個々の生徒独自の作品でなければなりません。複製は受け付けられません。
- 全ての絵画用具が認められます。注意: チョーク、木炭、パステルを使用した場合には、かすれ防止のスプレーで処理します。作品をラミネートしてはなりません。
- 立体作品は受け付けません。のり、テープ、ホッチキスなどでいかなる物もポスターに添付してはなりません。
- ポスターの表には、どの言語であれ、文字や数字を使ってはいけません。作製者の署名やイニシアルは、ポスターの裏面に記入してください。

- 応募作品は、郵送用の円筒に巻いて入れられるように柔軟性のある物でなければなりません。ポスターを折らないでください。

作品提出の遅延あるいは紛失、提出宛先の間違い、応募に際して書かれた文字が読み取れない作品については、参加者側の責任となります。郵便料不足で送付された作品は失格となります。ライオンズクラブ国際協会は、審査中の作品の破損、破壊、紛失に対し責任を負いません。作品の受領について本部から連絡はいたしません。作品は返却されません。受領した時点で、作品はライオンズクラブ国際協会の所有物となります。ライオンズクラブ国際協会の書面による許可がなければ、平和ポスター・コンテストの絵を使う事はできません。

平和ポスター・コンテストに応募することで、参加者は、ライオンズクラブ国際協会の推進及び広報の目的で自分の氏名及び写真が使用されることに同意します。更に、国際大賞受賞者、二人の家族（1人は親又は保護者）並びにコンテストをスポンサーしたクラブ会長又はクラブ会員（クラブ会長指定）は、「国連ライオンズ・デー」（変更の可能性あり）での賞贈呈式に出席する必要があります。一度国際大賞受賞者に選ばれると、ライオンズクラブ国際協会がスポンサーする今後の平和ポスター・コンテストで賞を受ける資格はなくなります。応募する事により参加者は、これらの規定並びに審査員及びライオンズクラブ国際協会の決断に従う事に同意します。

ライオンズクラブ国際協会は、いつでも通知なしにコンテストを取りやめることができます。コンテストは、禁止されたり、課税されたり、法律で制限されているところでは無効です。



ライオンズ平和ポスター・コンテスト

入手可能な参考資料

ブランド&クリエイティブ課には、委員長及び地区内クラブのために役立つ参考資料が用意されています。下記資料は無料で提供されるもので、ライオンズクラブ国際協会ウェブサイト (www.lionsclubs.org) に掲載されています。

ウェブサイトの平和ポスター・コンテストのページ – ライオンズクラブ国際協会のウェブサイトにある平和ポスターのページに行けば、過去の大賞受賞作品や優秀賞受賞作品を見たり、コンテストについての追加情報を得たり、資料 (*Honorable Mention* 《佳作》表彰状や平和ポスタービデオなど) をダウンロードすることができます。

平和ポスター・コンテスト・チラシ(PR775) – このカラー出版物には、コンテストの説明が載っています。配布用に注文も出来ます。ライオンズ及び非ライオンズのどちらにも適した内容で、全公式国語で作成されています。ダウンロードは[こちら](#)から。

平和ポスタービデオ – このビデオ (英語のみ、字幕あり) は、ライオンズ及び非ライオンズのどちらにも適した内容で、オンラインで視聴が可能です。また、オセアル調整事務局に連絡すれば DVD を取り寄せることもできます (1枚のみ)。

平和ポスター・キット開封の儀：

平和ポスター・コンテストのキットを開梱し、その中に含まれているものについて説明する動画。

質問/リクエスト

ライオンズクラブ国際協会
オセアル調整事務局

電話: 050-1791-5820
ファックス: 03-6745-1777
電子メール: shopjapan@lionsclubs.org
ウェブサイト: <https://www.lionsclubs.org/ja>



日本レベル

第 3 回理事会 議事録【押印省略版】

日 時：2022 年 11 月 22 日（火）13：30～16：00

場 所：AP 日本橋（会議室 E ルーム）

出席者：理事長 村木秀之

副理事長 山川洋 古川隆 田名部智之

専務理事 山本基博

常務理事 吉本晴夫 松本宰史 増澤義治 池原堅 玉川孝

理事（財務担当責任者） 鶴嶋浩二

理事 下間俊悦 三宮秀介

理事（日本ライオンズ前理事長）仁科良三

理事（一般財団法人日本ライオンズ理事長）不老安正

監事 橋本勝策

オブザーバー 法律顧問 池田和司 会計顧問 吉田宗一郎

欠席者：名誉理事長（LCI 元国際会長）山田實紘

常務理事 須藤敏幸 吉村弘吉

理事 福永栄一

理事（LCI 国際理事） 蔵大介 永田賢司 長澤千鶴子

理事（LCIF 理事）鈴木誓男

理事（ライオンズ大学校校長）城阪勝喜

監事 今井文彦 石岡憲義 岡村聖爾

司 会：山本基博 専務理事

司会者山本専務より、定足数の確認 理事 23 名中 15 名の出席により理事会成立を報告した。また、議事録作成人に、松本宰史、玉川孝。議事録署名人、村木理事長及び監事 橋本勝策を指名した。

村木理事長挨拶から、OSEAL フォーラム直前の理事会日となって、欠席者がありますが、日程については、フォーラム開催日は理事会日程決定後に設定されたため、このようになった等ご挨拶。

続いて不老理事からの挨拶では、一般財団から来年 4 月に公益財団に移行する予定であること、事業について、児童養護施設子ども達の育成として、教育の補充寺子屋事業が喜ばれている。また、特別支援学校の支援事業としてフットサル 10 ブロックにおける予選会を実施し 69 校参加されました。盛会裏に開催され、決勝大会を札幌で行われ大成功で開催でき

た。メディアにも報道され、今回はスポーツ庁へ呼びかけ、希望と勇気を振るう頑張る子供たちの支援をお願いし、ご後援を頂いた。今後も継続し、来年度は11月福岡開催予定であることを発表された。

続いて、仁科前理事長のご挨拶後に審議事項に入った。

審議事項：第2回定時社員総会開催概要について 村木理事長より

12月6日、場所は、このAP日本橋。対面で行う事。議案は、10月20日臨時理事会で承認された一般社団法人日本ライオンズ事務所移転について。報告事項は70周年記念事業、城阪理事の国際理事立候補のご挨拶、休憩を挟んで、山田名誉理事長の基調講演を予定について説明され、質疑に入るが特に無いため、承認可決した。

確認事項

(1) 山本専務理事より、一般社団法人日本ライオンズ組織図、委員会構成及び理事会内担当理事構成表の最新版の確認。PRマーケティング委員会副委員長は正しくは増澤常務理事である件が報告される。福永理事の対応について、理事職には留任され、その他の役職はご辞退となった件、池原常務理事の役職についての確認。

(2) 今後の会議開催予定について

山本専務理事より、12月6日、午前第6回執行理事会、午後から第2回社員総会、主に事務所移転について報告がされる予定。

1月20日、第7回執行理事会を336 広島県福山開催。

2月24日、第8回執行理事会 337 福岡県博多開催、場所 337 複合事務局会議室

(3) 新事務所への移転について

村木理事長より、室内をパーティションで仕切るなど、看板設置の件も含めて準備として、コニカミノルタ、リコーほか、数社による見積り等を検討している。1月末までに開所式を予定したい。

松本：1テーブル3人掛けでなく、2名を基準で考えて欲しい。

仁科：リミットは1月20日とするならば、いつまでに、その準備、段取りは、誰がやるのか。開所式のご案内は、どこまで誰を呼ぶのか。指揮する人を決めた方が良い。

吉本：神主さんと呼ぶのか、コンセンサスを得ておきたい。

下間：開所式は、引っ越し後か前か。

三宮：日程について、各地区への連絡が必要

鶴嶋：移転契約日を超えると大きな問題がある、フリーレント期間が1月末までなので、遅れると危険。電気電話工事は業者予定もあるので、年内早めに準備、年明け一発引っ越し予定が良い。

山川：工事は間に合わない。

池原：電気関係ルーターなどは3ヶ月かかる。業者確認しないと大幅に遅れる。

村木理事長：皆様のご意見をもって、今の事務所の片付けを年内に済ませ、新年早々に引っ越し、月末までに開所式を行う。今後の対応については、村木理事長と松本常務理事、そして鶴嶋理事のアドバイスを頂きながら進める事とする。

以上確認された。

委員会報告

(1) 各委員会報告

① PR マーケティング委員会・70周年記念事業委員会 古川委員長より

複合地区から28日までに集計のお願いしている。その集計を見て、表彰を行って行きたい。国際協会のマーケティングアワードはクラブ申請であるので、表彰については次回の執行理事会で検討したい。

ライオン誌については、来年からは紙媒体の発行は年4回。Web版は別委員会により毎月発信されている。LINE登録者は3,000名で少ないのでQRコードで促進したい。また、ライオンズ必携をWeb掲載する件については、会則・PRマーケティング両委員会で検討したい。

② 国際大会委員会 鶴嶋委員長より

新しいOSEALフォーラムスケジュールが出ているので、参加者はこちらを参照。朝の議長・ガバナー会議は必ず参加、3回あるので欠席ないように最後までご参加ください。開会式、ジャパンレセプションは、白いタキシードでご参加を、ステアリング出席者は時間に遅れないように、最終参加者は334の追加参加者があり、2,000名になりそうで、委員長として安堵している。フォーラムから帰ったらポストン国際大会委員会を開催することになっている。

③ 会則委員会 三宮委員長より

Web掲載について、334-Aのホームページに必携が掲載された中に個人情報に掲載された問題があった。

日本ライオンズから出た資料ではない。委員会で検討後掲載すべきだと思っている。

11月30日第3回会則委員会を開催予定で、国際理事候補者推薦選挙手続規則名称について、学生会員について議題として検討。役員必携についても検討する。

山本専務から、334-Aホームページに掲載された必携について、削除要請を出した。

④ YCE委員会 山本委員長より

来年の夏期交換は中止とした事のお知らせを各地区へ発信、委員会は次に来年の冬期交換について、混乱しないように、キャンプ情報を集計するために統一した入力フォームを検討している。

⑤ ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会 玉川委員長より

福永委員長が降りたことから急遽委員長になり、事務局に過去データを問い合わせた

が、過去 10 年ほとんど委員会開催されていなかった。しかし、今年度理事長から開催するようにとの事から、Web 会議開催し議題として各複合での活動をお聞きし、複合間の連携を深めたい。

⑥ 国際理事候補者推薦委員会 下間委員長より

国際理事候補者が出た時点で委員会開催を考えたい。

⑦ アラート委員会 山川委員長より

プロトコールが無いので、不安があったが、前期 1 年は緊急連絡網など、整備され、活発に活動されている。

今季、組織をしっかりと固めたい。MD 内にアラート委員会を作っていただく。

その組織の素案を作成中であり完成後、複合、地区へご案内したい。

新たな会則を作成したい。活動マニュアルの素案が出来ている。次回の執行理事会で提案したい。

報告として、2 月 18 日仙台で、アラートフォーラムの開催予定。12 月 6 日にアラート委員会での活動写真等でご紹介したい。

(2) 理事会内委員会

① 総務・人事・管理委員会 山本専務理事より

11 月 14 日に、ハイブリッドによる会議を開催、羽鳥社会保険労務士にご参加して頂きました。職員補充に必要である社団の就業規則や給与規定等の見直し、12 月 15 日に羽鳥社労士から提案書ができるので次の議論をしていきたい。

② PR マーケティング・デジタル化 (IT) 委員会 古川副理事長より

社団のホームページについて、リニューアルをしました。各ページについて検討し、細部については、業者 (スマイルミッション) と松本常務理事とで詰めてから、再度委員会で検討する予定となっている。必携についても 334-A のこともあるので、しっかり検討して行く。

その他の報告

スペシャルオリンピックスについて、池原委員長より

山田元国際会長以下国際役員の方々にご参加頂きまして、無事終わりました。

ライオンズクラブの立ち位置が、ハッキリしていない。サポートする範囲について不明確さを感じている。SO 事務局との連絡がもっとスムーズに行える事が必要であると感じている。資金については LCIF と 35 地区から頂いているものでしっかり管理されていることを報告される。

クエスト事業について 下間委員長より質問

国際協会クエスト事業が行われているのか、国際本部での取り組みが分かる方教え

て欲しい。

玉川常務理事より回答：行っている。MD337では先日クエストフォーラムを開催した。重要性を認識し薬物乱用と結びつける必要がある。

三宮理事より、335でもクエスト事業を行っておりLCIFへ申請している。

池原常務理事より、336でもクエスト委員会を開催した。薬物とクエストはくっつけて行う。クエストは各市町村で取り組みに格差がある。薬物乱用については盛んに行っている。

アラートフォーラムについて 下間委員長より質問

今年度MD332でアラートフォーラム開催予定であるが、主催は何処が行うのか。

山川委員長より回答：MDが主催し、アラート委員会が主幹している。資金は日本ライオンズからは出していない。

池原理事より質問、アラートフォーラムとセミナーの違いは何か。

山川委員長より回答：セミナーは、地区、複合で行い、フォーラムは全国版で開催と認識している。

松本常務理事より、ガバナー時において、地区開催で第4回全国アラートフォーラムを千葉県で開催した経験があり、MD複合ではなく地区開催で行った。初回仙台アラートフォーラムから参加しているが、地区開催でした。

以上報告が終わり、山本専務より閉会宣言され終了した。

議事録作成日 2022年11月23日

議事録作成人：

常務理事	松本 宰史
常務理事	玉川 孝

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 村木 秀之 【押印省略】

監事 橋本 勝策 【押印省略】

第 4 回会則委員会 議事録
2023 年 1 月 11 日(水) 13:30-16:00 ZOOM システム

一般社団法人日本ライオンズ：

理事長 村木 秀之（東京数寄屋橋 LC）

委員長（MD335 前協議会議長） 三宮 秀介（神戸須磨 LC）

副委員長（MD333 協議会議長） 松本 宰史（南房総 LC）

専務理事 山本基博（恵那 LC） 【欠席】

各複合地区会則委員長：

3 3 0 複合地区会則委員長 渡辺 和廣（甲府シティ LC）

3 3 1 複合地区会則委員長 奥山 幸一（函館みなと LC）

3 3 2 複合地区会則委員長 佐藤 義則（蔵王 LC）

3 3 3 複合地区会則委員長 岩沼 忠伺（千葉ネオ LC）

3 3 4 複合地区会則委員長 野村 善弘（岡崎竜城 LC）

3 3 5 複合地区会則委員長 小林 聰（姫路広陵 LC）

3 3 6 複合地区会則委員長 岡村 聖爾（下関北 LC）

3 3 7 複合地区会則委員長 森口 孝行（大分梅花 LC）

- ① 三宮委員長の開会宣言で開会した。
- ② 出席者の確認し議事録作成人に MD332 佐藤委員と MD337 森口委員を指名した。
- ③ 村木理事長の新年の挨拶があり本日の議題を述べた。

理事長の諮問は以下のとおりである。

議案：

1. 前回議事録の確認
2. 2023~2025 年度国際理事候補者推薦について
3. 18 歳以上の学生会員の件
4. 役員必携の改訂の件
5. その他

議案 1.

決議

前回議事録の確認をした

議案 2. 2023~2025 年度国際理事候補者推薦について

決議 ライオンズ必携に記載の「国際理事候補者推薦選挙手続規則」に則り国際理事候補者を決定するよう確認した。

議案3. 学生会員プログラム

学生会員プログラム 国際理事会方針書 第 17 章一会員 ・居住地において法律上の成人年齢に達し、かつ 30 歳以下の学生であれば誰でも利用できる。

・学生とは、教育機関に在籍する個人を指す。

・会費

入会金は全額免除

国際会費は半額

複合地区会費は？

地区会費は？（例えば二人目の家族会員と同じとする。）

決議

入会金は全額免除

国際会費は半額

それ以外はクラブ.地区

の方針より検討していただくことにした。

議案 4. 役員必携の改訂の件

決議 以下を確認した

2019-2020 ライオンズクラブ 役員 必携

第 1 編 ライオンズの機構

I. ライオンズクラブ国際協会について P.5~P.50

II. 複合地区について P.51~P.54

III. 地区について P.55~P.62

IV. ライオンズクラブ P.63~P.82

第 2 編 クラブ運営 P.83~P.140

第 3 編 クラブ会計 P.141~P.154

ライオンズクラブ国際協会の歴史 P.155 2019-2020

ライオンズクラブ国際理事会 P.156~P.157 2019-2020

日本のガバナー協議会議長、地区ガバナー P.158 索引 P>160~P.16

上記検討した。

議案 5.その他

村木委員長の諮問があり

1. 支部会員が ZC になれるのか？

決議

ガバナー候補になるので親クラブの会長を務めていないと難しいがそれ以外は制約が少ない。

2. クラブ委員の除名に関して。

決議

- ① グットスタングのメンバーは刑事事件以外は難しい。

議事録作成人

MD332 佐藤

MD337 森口

ライオンズの極似の紋章発覚。

名称、紋章についてライオンズロゴの件は写真判断

岡山の古着店にてロゴの無断使用の可能性があります。

問題点

ライオンズ国際協会のロゴを無断で改ざんし利用されている。

おそらく国際協会のWEBサイトで会員向けに提供されているオリジナルデータを使用して作製されたものと考えられる。

看板だけでなく、店舗オリジナル商品へもロゴをプリントしての販売等も行われています。



「PLYWOOD CIRCUS (プライウッドサーカス)」

岡山市北区上中野 1

TEL 086-239-5556

ホームページ無し、Twitter、facebook、インスタ有

ニュースサイトでの店舗紹介記事

<https://okayama.keizai.biz/headline/17/>



比較用

ライオンズ国際協会ロゴマーク

2022-2023 年度

第 1 回国際理事候補者推薦選挙管理委員会 議事録要録

日 時： 2023 年 1 月 25 日（水）10:30～12:00

場 所：（一社）日本ライオンズ事務所+Zoom

出席者：

一般社団法人日本ライオンズ 理事長 村木 秀之 （東京数寄屋橋 LC）

国際理事候補者推薦選挙管理委員会

委員長 福永 栄一 （広島ニューLC）

各複合地区委員

MD 3 3 0 選挙管理委員	井田 涉	（川崎富士見 LC）
MD 3 3 1 選挙管理委員	鈴木 善一	（千歳 LC）
MD 3 3 2 選挙管理委員	菅野 文吉	（川俣 LC）
MD 3 3 3 選挙管理委員	藤原 宏高	（船橋中央 LC）
MD 3 3 4 選挙管理委員	藤井 大川	（名古屋サウス LC）
MD 3 3 5 選挙管理委員	中村 猛	（枚方 LC）
MD 3 3 6 選挙管理委員	酒井 公一	（高知りょうま LC）
MD 3 3 7 選挙管理委員	玉川 孝	（熊本葵 LC）

オブザーバー

国際理事候補者資格審査委員会委員長 下間 俊悦 （男鹿 LC）

専務理事 山本 基博 （恵那 LC）

◎議事進行

1. 開会あいさつ 一般社団法人日本ライオンズ理事長 L 村木 秀之
2. 国際理事候補者推薦選挙管理委員長あいさつ 委員長 L 福永 栄一
3. 議事録作成人の氏名 L 菅野 文吉 (MD332)、L 中村 猛 (MD335) を指名。
4. 議 案（進行役 委員長 L 福永 栄一）

（委員長より）昨年が続いて国際理事選挙が行われる予定になるかと思われ
ますので、今後のスケジュールを決めていきたいと思っておりますので、ご出席者のご意見をお伺いしたい。

（出席者より）3 複合より複数の推薦候補者からの意思確認が取れているとなっ
ていますが、3 5 準地区並びに 8 複合地区に 1 枠が空いた説明を
明記し、他に候補者を募ることも必要ではないか。

（理事長より）理事長並びに委員長の連名で立候補者関連スケジュール案内を
出すときにその理由を付することとする。

（出席者同意）投票人については昨年と同様に（必携 6 0 版・P 1 6 9 参照）

（出席者同意）各 MD からの投票人名簿の提出と投票人宛名ラベルの到着の
締め切りは 3 月 2 日までとする。投票人名簿公表は 3 月 1 0 日まで。

資格審査と投票用紙の発送は3月9日とする。

(委員長より) 推薦要望書(受付締め切り) 3月6日(月) 当日消印有効

(出席者同意) 投票締め切り 3月20日(月) 必着

(出席者同意) 開票作業(一社) 日本ライオンズ事務所に於いて 3月23日(木)

(出席者同意) 立候補者のPR(プレゼンテーション)については、立候補者に一任するが、フライングのないようにする。

(出席者同意) 選挙活動期間は、推薦要望書の翌日より投票締切日の前日までとする。

(出席者同意) 投票用紙に記載する立候補者名前の順番は、推薦要望書の到着順とする。

(委員長より) 投票者を増やすことが出来ないのかとの質問については、各準地区の会員数などを鑑みると今回の選挙での対応をすることは厳しい。

(委員長より) 次回(第2回)の委員会開催日は、2023年3月9日13時30分より(一社)日本ライオンズ事務所にて対面会議にて開催の予定です。(都合のある方はハイブリッドでの参加も可能)

以 上

議事録作成人

L 菅野文吉(MD332)

L 中村 猛 (MD335)

2022-2023 年度

緊急国際理事候補者推薦選挙管理委員会 議事録要録

日時： 2023 年 1 月 30 日（月） 13：30-14：00

場所： WEB 会議（Zoom）

出席者：

一般社団法人日本ライオンズ 理事長 村木 秀之 （東京数寄屋橋 LC）

国際理事候補者推薦選挙管理委員会

委員長 福永 栄一 （広島ニューLC）

各複合地区委員

MD 3 3 0 選挙管理委員 井田 涉 （川崎富士見 LC）欠席

MD 3 3 1 選挙管理委員 鈴木 善一 （千歳 LC）

MD 3 3 2 選挙管理委員 菅野 文吉 （川俣 LC） 欠席

MD 3 3 3 選挙管理委員 藤原 宏高 （船橋中央 LC）

MD 3 3 4 選挙管理委員 藤井 大川 （名古屋サウス LC）

MD 3 3 5 選挙管理委員 中村 猛 （枚方 LC） 欠席

MD 3 3 6 選挙管理委員 酒井 公一 （高知りょうま LC） 欠席

MD 3 3 7 選挙管理委員 玉川 孝 （熊本葵 LC）

オブザーバー

専務理事

山本 基博 （恵那 LC）

・ 議事進行

1. 開会挨拶 一般社団法人日本ライオンズ理事長 L 村木 秀之

2. 国際理事候補者推薦選挙管理委員長挨拶 L 福永 栄一

3. 議事録作成人の指名 L 藤原 宏高（MD333）、L 玉川 孝（MD337）

4. 緊急開催議案 国際理事立候補予定者の選挙活動期間について

（理事長より）前回の国際理事候補者推薦選挙管理委員会終了後開催された日本ライオンズ社員総会において、エンドースを持っている方と持っていない方の選挙活動期間の公平性に問題があるとの指摘があった。エンドースを持っていない方も 2 月 22 日までにはエンドースを取得できるとのことから、選挙活動期間を投票期間（3 月 10 日から 20 日）の前日である 3 月 9 日までに 2 週間程度設けることとするため、選挙活動期間を 2 月 22 日から 3 月 9 日までと定めたい。

(委員長より) 選挙活動期間の提案について、委員の皆様からご意見を伺いたい
(出席者同意) 選挙活動期間を2月22日から3月9日までとする(全員異議なく同意した)。

(委員長より) 候補予定者のPR動画を日本ライオンズのHPに掲載する期間についても、選挙活動期間と同様に、2月22日から3月9日までと定めたい。

(出席者同意) PR動画の掲載期間を2月22日から3月9日までとする(全員異議なく同意した)。

(委員長より) 2月1日以降のエンドースをすでに持っている方の事前の選挙活動については、他の準地区や複合地区への文書でのライオンズ活動の報告は認めても良いのではないかと。皆様のご意見を伺いたい。

(委員より) 自ら所属する準地区、複合地区への働きかけは認めて良いのではないかと。

(委員より) 選挙人への直接の働きかけは禁止される。

(委員より) 他の準地区や複合地区への働きかけは、控えるべきではないかと。

(委員より) 他の準地区ガバナーや複合地区議長宛ての文章を親展で送付することは許可するが、その回覧や個別訪問は禁止してはどうか。

(委員より) HPへの記載は選挙活動なので禁止してはどうか。

(委員長より) それでは、事前運動として、他の準地区の地区ガバナー及び複合地区議長宛の文書での活動報告を親展(回覧禁止)で行うことは許可し、個別訪問やHPでの選挙活動は禁止することとしたいが、いかがかと。

(出席者同意) 事前運動として、他の準地区の地区ガバナー及び複合地区議長宛の文書での活動報告を親展(回覧禁止)で行うことのみは許可し、個別訪問やHPでの選挙活動は禁止する(全員異議なく同意した)。

以上

議事録作成人 L 藤原 宏高
L 玉川 孝

2022-23年度ライオン誌日本語版委員会 第8回会議 報告書

日 時：2023年2月7日(火) 14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	藏 大介 (石川県・金沢伏見ライオンズ [㊤])
国際理事	永田 賢司 (京都洛陽ライオンズ [㊤])
委員長	玉浦 巖 (336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズ [㊤])
編集長	飯田 重光 (334複合地区／長野みすずライオンズ [㊤])
委員	金子 義人 (330複合地区／さいたま南ロイヤル ライオンズ [㊤])
委員	本所 光男 (331複合地区／北海道・室蘭東ライオンズ [㊤])
委員	藤谷 文雄 (332複合地区／秋田県・大曲ライオンズ [㊤])
委員	堀口 清隆 (335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズ [㊤])
委員	富永 健司 (337複合地区／大分県・中津ライオンズ [㊤])

オブザーバー：

一般社団法人副理事長 PRマーケティング委員長	古川 隆 (福岡博多みらいライオンズ [㊤])
一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	増澤 義治 (334複合地区議長／長野県・諏訪湖ライオンズ [㊤])
ITアドバイザー	荘 英隆 (東京恵比寿ライオンズ [㊤])

欠席者：国際理事	長澤千鶴子 (千葉県・柏なの花ライオンズ [㊤])
委員	矢内 久男 (333複合地区／群馬県・高崎和田ライオンズ [㊤])



玉浦委員長の開会あいさつに続いて、藏、永田両国際理事からあいさつとがあり、出席者の確認を行った後、玉浦委員長と飯田編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2022年7～12月 ライオン誌関係会計報告

社団の2022-23年度正味財産増減計算書(2022年7月1日～12月31日)を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。収入では、上半期分の国際協会補助金11,188,908円を計上。円安の影響で予算消化率54.8%となった。支出では、12月は印刷版の発行がなかったため直接出版費の予算消化率は34.4%と先月から変動なし。毎月発行のデジタル版関連費は6回発行完了時点の予算消化率は

38.8%。1月に公開されたウェブマガジンのリニューアル費用がまだ計上されていない分、抑えられている。予算に沿って運営されていることを確認した。

●2022年度上半期分国際協会補助金

2022年度上半期分国際協会補助金として@140,239,998円×1ドル×79,784人=11,188,908円が、1月13日にOSEAL調整事務局を通じて入金されたことが報告された。上半期補助金は、会計上では12月末日付けで未収入金として処理されている。

●2023-24年度事業計画

次年度2023-24年度のライオン誌発行に関する事業計画として、印刷版及びウェブマガジンの発行回数を検討。印刷版は年4回、ウェブマガジンは年12回を発行することとした。この計画に基づいて、委員会としてライオン誌発行にかかる次年度予算案を作成する。

2. ウェブマガジン関係

●2023年2月号(2月1日更新) 出来

2月号の出来を確認した。「取材レポート」2本のうち1本については、掲載直前に取材対象の奉仕活動が行われた学校からクラブへ動画公開は不可との申し入れがあったため、動画の掲載を中止し、記事と写真のみを掲載した。事前に取材先クラブに依頼した掲載許可の確認が不十分だったことによる。

●3～5月号更新予定(案)

3月号から5月号までの各号の主要コンテンツについて、記事概要が提出され確認した。

●「取材レポート」取材対象候補

2023年4～6月号の「取材レポート」取材対象候補のリストを確認した。

3. 印刷版関係

●2023年冬号(1月25日発行/82,300部) 出来

冬号の出来を確認した。表紙及び特集は「スペシャルオリンピックス」、「国際理事だより：永田国際理事」、「編集室：金子委員、本所委員、藤谷委員」。年4回発行となって第1号に当たるこの号から表紙や奉仕活動記事のデザイン、レイアウトを変更した。これにより、良質な写真を生かしてインパクトのある誌面になっていると評価する意見の他、改善が必要な点として次のような指摘があった。

- ・小さい写真のサイズをもっと大きくすれば読者の興味を引く
- ・表紙写真は組み写真ではなく1点の全面写真にした方が迫力が出る
- ・現在の判型は天地が短いA4変型だが、これをA4にしてその分写真を

- 大きく出来ないか
- ・表紙と本文ページに同じ紙を使用すれば、経費が削減出来るのではないか
- ・OSEALフォーラム記事が1ページのみだったのは他記事とのバランスから見ても少なかった

これらの意見を踏まえて、今後の委員会で更なる誌面改善に向けた検討を行う。

●2023年春号（4月25日発行予定）台割（案）

36ページ建ての台割案を確認した。今後、追加すべき記事があった場合には4ページを増やし40ページとする。表紙及び特集は「薬物乱用防止」、「国際理事だより：長澤国際理事」、「編集室：矢内委員、堀口委員、富永委員」。「トピックス」にパティ・ヒル国際第1副会長公式訪問の取材記事を掲載する。

4. 主要記事予定

●2022-23年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

●2023年2～4月取材経費概算

2～4月に予定している取材4件の経費概算が提出され、承認した。

5. その他

●各複合地区ガバナー協議会の報告

前回委員会で申し合わせた、各複合地区の第3回複合地区ガバナー協議会におけるウェブマガジン普及PR活動について、1月に実施した委員から報告を受けた。

- ・334複合地区／飯田編集長：会議資料に掲載されたウェブマガジンPRチラシを使いLINE登録を呼びかけ。協議会議長の協力により、各地区キャビネット幹事に対してキャビネット会議や地区ガバナー諮問委員会などの機会に説明・指導を行うよう依頼
- ・336複合地区／玉浦委員長：ウェブ出席の利点を生かしスマホ画面を共有しながら説明。LINEメッセージに設けたメニューから印刷版や各種情報に簡単にアクセス出来る利点をアピールした。更に複合地区IT委員長に対して、準地区IT委員長に同様の説明を行って普及を図るよう依頼

今後開催予定の各複合地区においても上記の報告内容を参考にしながら各委員がPR活動を行う。

委員会ではウェブマガジン普及のためにLINE公式アカウントの登録数増

加に努めているが、これについて社団・PRマーケティング委員会の古川委員長から、多数のメンバーが集まる地区及び複合地区年次大会でPRし、参加者にその場でスマートフォンを使って登録してもらう方法が有効であるとの提案があった。具体的には、準地区年次大会のプログラムに公式アカウント登録呼びかけの資料を掲載した上で地区のMC、ITなどの担当委員長から参加者に説明してもらえよう各準地区へ依頼する、また、複合地区年次大会ではライオン誌日本語版委員が参加者に説明するという方策が提示された。大きな効果が期待出来る普及策であり、委員会として各準地区へ協力を依頼することにした。また、複合地区年次大会ではライオン誌日本語版委員会の報告の中で、各委員がPRを行う。

●今後のライオン誌日本語版委員会の運営

今後のライオン誌日本語版委員会について検討する上で考えてほしい事項として、永田国際理事から次のような主旨の助言があった。

「ライオン誌はライオンズの活動を伝える報告だけでなく、現状の問題点や課題などに関する意見を掲載するコラムや社説も必要ではないか。組織を良い方向へ向かわせるには自浄作用を働かせるための機関が必要であり、その役割をどこが担うべきか、委員会として考えてみてほしい」

議案2「2023-24年度事業計画」でウェブマガジン及び印刷版の発行計画を決めたが、永田国際理事による助言の内容も含め、今後のライオン誌の方向性や企画編集などについて具体的に検討するため、ライオン誌委員8人によるウェブ会議を開きたいとの提案が玉浦委員長からあり、了承した。2月14日(火) 14:00～16:00 に開催する。

閉会あいさつ 玉浦委員長

【次回開催予定】

- 2月14日(火) 14:00～16:00 臨時委員会 (ウェブ／出席者：ライオン誌委員8名)
- 3月 7日(火) 10:00～12:00 第9回委員会 (ウェブ)
- 4月 4日(火) 14:00～16:00 第10回委員会 (ウェブ)



LIONS SHOP ライオンズ・ショップ

ライオンズ・ショップに新商品が仲間入りしました！

トートバッグや時計、2022-2023 年度皆勤賞ピンなど、さまざまな商品が
せいぞろい。アクティビティに、贈り物に、ぜひご利用ください！



いますぐ新商品一覧にアクセス



<https://lionsclubsjapan.myshopify.com/collections/new>



●詳しいお買い物方法についてのマニュアルは[こちら](#)

問い合わせ先

メールでのお問い合わせ：ライオンズ・ショップ Shopjapan@lionsclubs.org まで

お電話でのお問い合わせ：ライオンズクラブ国際協会 OSEAL 調整事務局 050-1791-5822 樺澤まで

複 合 レ ベ ル

2022-2023年度331複合地区
第3回ガバナー協議会 次第

2023年3月6日(月) 京王プラザホテル札幌

ガバナー協議会事前会議 (13:10-14:10)

ガバナー協議会全体会議 (14:30-17:00)

司会 運営委員長 L吉居 大輔
議長 L須藤 敏幸
運営副委員長 L渡辺美智留
議長 L須藤 敏幸

開会宣言・開会ゴング
出席者紹介
議長挨拶

報告事項

要録頁

1. 一般社団法人日本ライオンズ報告	常務理事 L 須藤 敏幸	1-16
2. 一般財団法人日本ライオンズ報告	副理事長 L 小野寺眞悟	17-20
3. LCIFコーディネーター会議報告	コーディネーター L 及川 隆人	21-22
4. GSTコーディネーター会議報告	コーディネーター L 松浦 淳一	23-28
5. SCP・FWTコーディネーター会議報告	コーディネーター L 設楽 幸子	29-33
6. ライオン誌日本語版委員会報告	委員 L 本所 光男	34-53
7. 国際理事候補者推薦選挙管理委員会報告	委員 L 鈴木 善一	54-61
8. 会則委員会報告	委員 L 奥山 幸一	62-79
9. 国際大会委員会報告	委員 L 本所 光男	80-83
10. YCE委員会報告	委員 L 大澤 勝雄	84-87
11. アラート委員会報告	委員 L 能澤 正明	88

[331複合地区]

1. 複合地区特別大会開催報告	議長 L 須藤 敏幸	109
2. 複合地区特別大会関連会議報告	特別大会決議委員長 L 鈴木 善一	110-113
3. OSEALフォーラム準備委員会報告	委員長 L 齊田 博文	114-117
4. 一般財団法人日本ライオンズ委員会報告	委員長 L 山崎 巖	118-119

[質疑応答]

休憩

審議事項

1. 2022-2023年度複合地区中間決算報告について	(説明) 幹事 L 松浦 淳一	
2. 2022-2023年度複合地区中間決算監査報告		
3. 第69回複合地区年次大会組織表(案)について	(説明)年次大会委員長 L 吉田 寛	122
4. 第69回複合地区年次大会予算(案)について	〃 L 吉田 寛	123
5. 第69回複合地区年次大会議事規則(案)について	〃 L 吉田 寛	124
6. 第69回複合地区年次大会議事運営構成表(案)について	〃 L 吉田 寛	125

閉会宣言・閉会ゴング 議長 L 須藤 敏幸

ライオンズクラブ国際協会331複合地区
2022-2023年度
一般会計収支中間報告書
(自2022. 7. 1～至2022. 12. 31)

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科 目	予 算 額	執 行 額	予算対比	科 目	予 算 額	執 行 額	予算対比
日本ライオンズ会費	4,880,640	2,440,800	2,439,840	前年度繰越金	5,877,929	5,877,929	0
会 議 費	1,300,000	240,161	1,059,839	複 合 地 区 費	10,987,920	5,524,560	5,463,360
旅 費・交 通 費	3,000,000	787,233	2,212,767	日本ライオンズ会費	4,880,640	2,440,800	2,439,840
通 信 費	420,000	100,851	319,149	雑 収 入	100	65	35
事 務 所 費	2,700,000	1,201,361	1,498,639				
消 耗 品 費	100,000	38,794	61,206				
交 際 費	50,000	0	50,000				
備 品 費	50,000	0	50,000				
印 刷 費	750,000	416,514	333,486				
人 件 費	4,000,000	2,018,700	1,981,300				
福 利 厚 生 費	500,000	170,775	329,225				
雑 費	200,000	98,954	101,046				
慶 弔 費	400,000	47,000	353,000				
国 際 関 係 費	800,000	238,628	561,372				
退 職 金 積 立	240,000	120,000	120,000				
予 備 費	2,355,949		2,355,949				
剰 余 金		5,923,583	△ 5,923,583				
計	21,746,589	13,843,354	7,903,235	計	21,746,589	13,843,354	7,903,235

ライオンズクラブ国際協会331複合地区
2022-2023年度
YCE特別会計収支中間報告書
(自2022. 7. 1～至2022. 12. 31)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	予算対比	科目	予算額	執行額	予算対比
派遣・受入関係	700,000	0	700,000	前年度繰越金	3,424,349	3,424,349	0
委員会関係	700,000	23,855	676,145	3地区負担金	450,000	225,000	225,000
事務・通信費	1,000,000	0	1,000,000	キャンプ負担金	0	0	0
キャンプ費用	0	0	0	雑収入	0	0	0
予備費	1,474,349	0	1,474,349				
剰余金		3,625,494	△ 3,625,494				
計	3,874,349	3,649,349	225,000	計	3,874,349	3,649,349	225,000

ライオンズクラブ国際協会331複合地区
2022-2023年度
レオ特別会計収支中間報告書
(自2022. 7. 1～至2022. 12. 31)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	予算対比	科目	予算額	執行額	予算対比
レオ支援金	150,000	0	150,000	前年度繰越金	566,845	566,845	0
予備費	716,845	0	716,845	3地区負担金	300,000	150,000	150,000
剰余金		716,845	△ 716,845				
計	866,845	716,845	150,000	計	866,845	716,845	150,000

ライオンズクラブ国際協会331複合地区
2022-2023年度
緊急災害援助資金収支中間報告書
(自2022. 7. 1～至2022. 12. 31)

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	予算対比	科目	予算額	執行額	予算対比
緊急援助資金	11,203,570	0	11,203,570	前年度繰越金	11,203,570	11,203,570	0
				クラブ拠出金	0	0	0
剰余金		11,203,617	△ 11,203,617	雑収入	0	47	△ 47
計	11,203,570	11,203,617	△ 47	計	11,203,570	11,203,617	△ 47

ライオンズクラブ国際協会331複合地区
2022-2023年度
第69回年次大会特別会計収支中間報告書
(自2022. 7. 1～至2022. 12. 31)

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	予算対比	科目	予算額	執行額	予算対比
第69回年次大会費	1,498,279	0	1,498,279	前年度繰越金	888,199	888,199	0
				複合地区大会費	610,080	306,920	303,160
剰余金		1,195,128	△ 1,195,128	雑収入	0	9	△ 9
計	1,498,279	1,195,128	303,151	計	1,498,279	1,195,128	303,151

ライオンズクラブ国際協会331複合地区
 一般会計・特別会計
 貸借対照表
 (2022年12月31日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金	124,895	預り金	1,855,972
普通預金(北海道銀行)	11,388,976	仮受金	2,100
普通預金(緊急援助資金)	11,203,617	退職積立金	3,000,000
普通預金(年次大会)	1,195,128		
普通預金(退職積立金)	3,000,000	一般会計剰余金	5,923,583
		YCE特別会計剰余金	3,625,494
立替金	50,123	レオ特別会計剰余金	716,845
		緊急災害援助資金	11,203,617
敷金	560,000	大会特別会計剰余金	1,195,128
合計	27,522,739	合計	27,522,739

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区
2022-2023年度中間会計監査報告書

私たちは、331複合地区2022-2023年度会計期間にかかる中間会計監査を行い次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

会計帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、中間財務諸表の正確性を検討した。

2. 監査意見

各会計の収支計算書及び貸借対照表は会計帳簿の記載金額と一致しており、収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

2022年3月6日

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区
2022-2023年度

会計監査委員 前野光延  印

会計監査委員 道下将秀  印

ライオンズクラブ国際協会331複合地区 2022-2023
第69回年次大会委員会組織図

元国際理事	
安井 克之	(旭川東)
杉本 忠夫	(札幌ライラック)

大会議長	大会名誉顧問		
	【 A 地区 】	【 B 地区 】	【 C 地区 】
	鶴嶋 浩二 (札幌中島)	中谷 宣巨 (釧路)	中村 全博 (小樽)
	竹内 武司 (札幌トラスト)	若林 輝彦 (美幌)	北島 孝雄 (木古内・知内)
	岩井 淳佳 (札幌アカシヤ)	香川 俊雄 (帯広中央)	吉原 成昌 (苫小牧ハスカップ)
	古谷野 環 (美唄)	奥山 壽雄 (白滝)	本所 光男 (室蘭東)
	宮脇 寛海 (恵庭)	山田 正昭 (釧路ぬさまい)	佐々木忠康 (小樽)
	山口 富雄 (札幌クラーク)	佐藤 信雄 (富良野)	松浦 則雄 (函館北斗)
	渡辺 修 (美唄)	井ノ浦義明 (稚内北斗)	高橋 和雄 (苫小牧)
	小野寺眞悟 (札幌北の杜)	山崎 博信 (名寄中央)	奥山 幸一 (函館みなど)
	三澤 聖一 (札幌新星)		中嶋 辛 (室蘭北斗)
	安部 尚明 (札幌赤レンガ)		小玉 誠 (苫小牧白鳥)
	柏崎 昭朗 (岩見沢中央)		後藤 忍 (函館グリーン)
	能澤 正明 (札幌トラスト)		田中 稔 (苫小牧中央)
	荒井 喜和 (札幌清田)		荒川 隆志 (室蘭東)

ガバナー協議会議長
須藤 敏幸
(伊達)

大会幹事
C地区ガバナー
馬場 哲也 (函館東)

大会副議長
A地区ガバナー
松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
B地区ガバナー
阿部 昭 (士別)

大会会計監査
道下 将秀 (岩見沢はまなす)
前野 光延 (帯広)

年次大会委員会
委員長
吉田 寛 (函館東)
事務局長
玉井 大輔 (函館東)

ガバナー協議会運営委員会
委員長
吉居 大輔 (伊達)
副委員長
吉田 寛 (函館東)
渡辺美智留 (岩見沢はまなす)
喜多 武彦 (士別)
事務局長
玉井 大輔 (函館東)

ホストクラブ
大会副委員長一会長
富山 信行 (函館東)
白石 勝士 (上磯)
阿相 忠佑 (函館元町)
嘉堂 卓也 (函館臥牛)
平出 陽子 (函館中央)
片岡 博 (函館グリーン)
木村有加里 (函館みなど)

総務部会
部会長 富山 信行 (函館東)
副部会長 嘉堂 卓也 (函館臥牛)
代議員部会
部会長 藤本 圭 (函館元町)
副部会長 五十嵐靖央 (函館元町)
式典部会
部会長 横山 定明 (函館中央)
副部会長 小山 直子 (函館中央)
懇親会部会
部会長 相原慎太郎 (函館みなど)
副部会長 高田 眞樹 (函館グリーン)
記念誌・記録部会
部会長 中川 友規 (函館東)
副部会長 石崎 幸男 (上磯)

第69回年次大会収支予算

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
総務部会	400,000	前年度繰越金	968,086
代議員部会	250,000	複合地区大会費	634,440
式典・懇親会部会	3,600,000	大会登録料 @3,000×300名	900,000
記念誌・記録部会	700,000	懇親会登録料 @12,000×250名	3,000,000
予備費	552,526		
合 計	5,502,526	合 計	5,502,526

第69回年次大会登録料振込指定銀行

- 銀行名 北海道銀行 札幌駅北口支店
- 口座番号 普通預金 1158832
- 口座名 ライオンズクラブ331複合地区年次大会
議長 須藤 敏幸

331 複合地区第 69 回年次大会議事規則

1. 331 複合地区第 69 回年次大会は、大会に参加した複合地区内の現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。その他の会員および同伴者は、大会に参加することができるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. クラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長（以下議長という）にはガバナー協議会議長、大会幹事にはガバナー協議会副議長または幹事、大会副議長にはこのほかのガバナー協議会構成員が当たる。議長に事故あるときは大会幹事がこれに当たり、大会幹事が欠けたときはあらかじめ定めた順位に従って大会副議長がこれに当たる
4. 議長は下記の委員会を設け、代議員のうちからその委員長および副委員長（さらに、必要な場合は顧問）を任命する。
 - (1) 資格審査委員会
 - (2) 議事運営委員会
 - (3) 国際理事候補者推薦委員会
 - (4) 決議委員会
5. 代議員の委員会の所属は議長がこれを定める。
6. 各委員会の委員長はその議事を主導し、審議結果を大会に報告する。
7. 議決はすべて、出席し投票した代議員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の裁定するところによる。ただし、複合地区会則改正には3分の2以上の賛成投票を要する。クラブ代議員が投票できないときは補欠がこれに代わる。
8. 議案は、あらかじめ文書をもって各地区ガバナーを經由してガバナー協議会に提出する。ガバナー協議会はこれを検討のうえ大会の議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブに通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席したすべての代議員の3分の2以上の同意を必要とする。ただし、その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
9. 議案理由の説明および発言は、一人3分を超えてはならない。ただし、大会では議長、委員会では委員長が特に必要と認めた場合は、このかぎりではない。
10. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則による。

ライオンズクラブ国際協会331複合地区第69回年次大会 議事運営委員会構成表

大会議長	ガバナー協議会議長	L 須藤 敏幸 (伊 達)
大会幹事	ガバナー協議会副議長	L 馬場 哲也 (函 館 東)
大会副議長	ガバナー協議会幹事	L 松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
大会副議長	ガバナー協議会会計	L 阿部 昭 (士 別)

資 格 審 査 委 員 会

委員長	ガバナー協議会議長	L 須藤 敏幸 (伊 達)
副委員長	ガバナー協議会副議長	L 馬場 哲也 (函 館 東)
副委員長	ガバナー協議会幹事	L 松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
副委員長	ガバナー協議会会計	L 阿部 昭 (士 別)

議 事 運 営 委 員 会

委員長	ガバナー協議会会計	L 馬場 哲也 (函 館 東)
副委員長	ガバナー協議会運営委員会委員長	L 吉居 大輔 (伊 達)
副委員長	ガバナー協議会運営委員会副委員長	L 吉田 寛 (函 館 東)
副委員長	ガバナー協議会運営委員会副委員長	L 渡辺 美智留 (岩見沢はまなす)
副委員長	ガバナー協議会運営委員会副委員長	L 喜多 武彦 (士 別)
副委員長	ガバナー協議会運営委員会副委員長	L 玉井 大輔 (函 館 東)

国際理事候補者推薦委員会

委員長	ガバナー協議会議長	L 須藤 敏幸 (伊 達)
副委員長	ガバナー協議会副議長	L 馬場 哲也 (函 館 東)
副委員長	ガバナー協議会幹事	L 松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
副委員長	ガバナー協議会会計	L 阿部 昭 (士 別)

決 議 委 員 会

委員長	(一社)日本ライオンズ国際理事候補者推薦選挙管理委	L 鈴木 善一 (千 歳)
副委員長	A地区第一副地区ガバナー	L 設楽 幸子 (札幌アカシヤ)
副委員長	B地区第一副地区ガバナー	L 藤原 回向 (稚内北斗)
副委員長	C地区第一副地区ガバナー	L 渡部 義男 (苫小牧中央)

マンスリーレポート

LCIF(1~2月)状況

LCIF 献金実施状況一覧 2023年1月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	3,280
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	580
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	3,860	
2	1	小樽	0	0	39	1,950	0	0	0	0	39	1,950	39	1,950
		余市	0	0	0	0	0	0	1	1,060	1	1,060	1	1,060
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計		0	0	61	2,390	0	0	1	1,060	62	3,450	62	3,450	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		伊達	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	2	2,000
		室蘭北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		室蘭東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	5,000
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	700
R合計		1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	89	7,920	
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	8,740
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	525
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	660
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1,160
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	680
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	400
R合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	136	12,165	
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	400
		静内	0	0	1	579	0	0	0	0	1	579	56	1,679
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	35	700	0	0	0	0	35	700	35	700
	2	苫小牧ハスカップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	22,600
		むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	2,500
		苫小牧中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	1,880
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1,768
R合計		0	0	90	2,737	0	0	0	0	90	2,737	325	36,085	
地区合計		1	1,000	151	5,127	0	0	1	1,060	153	7,187	658	63,480	

LCIF献金実施状況一覧 2023年2月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	3,280	
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	580	
		木古内知内	1	1,000	18	1,800	0	0	0	0	19	2,800	19	2,800	
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計			1	1,000	18	1,800	0	0	0	0	19	2,800	65	6,660	
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	1,950	
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,060	
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		倶知安	0	0	49	980	0	0	0	0	49	980	49	980	
		小樽みなと	0	0	39	780	0	0	0	0	39	780	39	780	
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	440			
R合計			0	0	88	1,760	0	0	0	0	88	1,760	150	5,210	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		洞爺	0	0	68	2,073	0	0	0	0	68	2,073	68	2,073	
		伊達	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	3	3,000	
		室蘭北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	登別	0	0	9	180	0	0	0	0	9	180	9	180	
		室蘭東	3	3,000	0	0	0	0	0	0	3	3,000	44	8,000	
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	700	
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	220	
R合計			4	4,000	77	2,253	0	0	0	0	81	6,253	170	14,173	
4	1	函館東	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	40	9,740	
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	1	500	1	500	2	1,025
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	660	
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1,160	
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	680	
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	400	
函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
函館みなと	2	2,000	0	0	0	0	0	0	2	2,000	2	2,000			
R合計			3	3,000	0	0	0	0	1	500	4	3,500	140	15,665	
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	400	
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	1,679	
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	700	
		苫小牧ハスカップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	22,600	
	2	むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	2,500	
		苫小牧中央	7	7,000	0	0	0	0	0	0	7	7,000	52	8,880	
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1,768	
厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	3,100			
苫小牧白鳥	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	55	2,458			
R合計			8	8,000	0	0	0	0	0	0	8	8,000	333	44,085	
地区合計			16	16,000	183	5,813	0	0	1	500	200	22,313	858	85,793	

活動報告

- 地区GMT・GLT・FWT・GST 活動報告
- ゾーンチェアパーソン活動報告
- 第1R～第5R 各クラブへのへの質問書 回答集計
- 各委員長活動報告

学生会員

- ・ 18歳以上30歳までの学生
- ・ 学生とは教育機関に在籍する個人を指す
- ・ あらゆる権利と特権を備えた「正会員」である
- ・ 会費 国際協会の入会金は全額免除

国際会費は半額

複合地区及び地区は必要に応じて、学生会員に対するそれぞれの会費の免除、もしくは低減を考慮することが望ましい。

会員種別と義務

会員種別	定期的な出席 (例会)	会費（国際地区、クラブ）の 即時支払	クラブ活動参加	良好のイメージ を示す言動
正会員	要	要	要	要
一人目の家族 会員	要	要	要	要
二人目以降の 家族会員	(可能な時)	国際会費半額	可能な時	要
18歳以上の 学生会員	(可能な時)	国際会費半額	可能な時	要
賛助会員	(可能な時)	要	(可能な時)	要

権利および特権

会員種別	国際協会、地区、クラブの役職に立候補	投票権	国際または地区の大会で代議員
正会員	可	可	可
一人目の家族 会員	可	可	可
二人目以降の 家族会員	可	可	可
18歳以上の 学生会員	可	可	可
賛助会員	不可	クラブ事項のみ 可	可

期首からの会員動静 2023年2月度

2022年7月～2023年2月

R	Z	クラブ名	期首	入会			退会			2月末	増減
				転入	再入	新入	転出	死亡	退会		
1	1	函館	22	0	0	1	0	0	0	23	1
		江差	9	0	0	0	0	0	0	9	0
		北檜山	24	0	0	1	0	0	0	25	1
		奥尻	12	0	0	0	0	0	0	12	0
		函館一楽	0	0	0	26	0	0	2	24	24
	Z小計		67	0	0	28	0	0	2	93	26
	1	函館北斗	39	0	0	0	0	0	0	39	0
		木古内知内	35	0	0	6	0	0	4	37	2
		松前	36	0	0	2	0	1	0	37	1
	Z小計		110	0	0	8	0	1	4	113	3
R合計			177	0	0	36	0	1	6	206	29
2	1	小樽	58	0	0	3	0	0	3	58	0
		余市	51	0	0	3	0	0	0	54	3
		岩内	34	0	0	5	0	0	1	38	4
		黒松内	52	0	0	1	0	1	1	51	-1
	Z小計		195	0	0	12	0	1	5	201	6
	2	小樽中央	26	0	0	1	0	1	3	23	-3
		倶知安	50	0	0	0	0	0	1	49	-1
		小樽みなと	39	0	0	1	0	0	1	39	0
		ニセコ	37	0	0	3	0	0	5	35	-2
		小樽うしお	22	0	0	2	0	1	2	21	-1
Z小計		174	0	0	7	0	2	12	167	-7	
R合計			369	0	0	19	0	3	17	368	-1
3	1	室蘭	23	0	0	0	0	1	1	21	-2
		洞爺	89	0	0	3	0	0	1	91	2
		伊達	52	0	0	3	0	1	3	51	-1
		室蘭北斗	20	0	0	2	0	0	0	22	2
	Z小計		184	0	0	8	0	2	5	185	1
	2	登別	15	0	0	0	0	1	0	14	-1
		室蘭東	47	0	0	2	0	0	1	48	1
		白老	51	0	0	1	0	0	2	50	-1
		登別中央	18	0	0	2	0	0	0	20	2
	Z小計		131	0	0	5	0	1	3	132	1
R合計			315	0	0	13	0	3	8	317	2
4	1	函館東	49	0	0	14	0	0	0	63	14
		函館海峡	5	0	0	0	0	0	0	5	0
		上磯	28	0	0	1	0	0	2	27	-1
		函館元町	31	0	0	2	0	0	0	33	2
		函館臥牛	9	0	0	0	0	1	4	4	-5
	Z小計		122	0	0	17	0	1	6	132	10
	2	八雲	32	0	0	2	0	0	0	34	2
		森	32	0	0	3	0	1	0	34	2
		函館中央	26	0	0	2	0	1	1	26	0
		函館グリーン	18	0	0	0	0	0	0	18	0
函館みなと		31	0	0	2	0	0	2	31	0	
Z小計		139	0	0	9	0	2	3	143	4	
R合計			261	0	0	26	0	3	9	275	14
5	1	苫小牧	24	0	0	1	0	1	1	23	-1
		静内	55	0	0	1	0	0	0	56	1
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	40	0	0	0	0	1	0	39	-1
		苫小牧ハスカップ	32	0	0	5	0	1	1	35	3
	Z小計		151	0	0	7	0	3	2	153	2
	2	むかわ	31	0	0	1	0	0	0	32	1
		苫小牧中央	45	0	0	2	0	1	1	45	0
		安平	28	0	0	3	0	0	0	31	3
		厚真	35	0	0	1	0	0	0	36	1
苫小牧白鳥		52	0	0	5	0	0	0	57	5	
Z小計		191	0	0	12	0	1	1	201	10	
R合計			342	0	0	19	0	4	3	354	12
地区合計			1,464	0	0	113	0	14	43	1,520	56

月別会員数 2023年度

R	Z	クラブ名	前期末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	平均	
1	1	函館	22	22	22	22	22	22	23	23	23	—	—	—	—	22.3	
		江差	9	9	9	9	9	9	9	9	9	—	—	—	—	9.0	
		北檜山	24	24	24	24	24	25	25	25	25	—	—	—	—	24.4	
		奥尻	12	12	12	12	12	12	12	12	12	—	—	—	—	12.0	
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	25	25	24	—	—	—	—	8.2
	Z小計	67	67	67	67	67	68	94	94	93	0	0	0	0	0		
	1	函館北斗	39	39	39	39	39	39	39	39	39	—	—	—	—	39.0	
	木古内知内	35	39	39	38	38	38	37	38	37	—	—	—	—	37.7		
	松前	36	36	37	37	37	37	37	37	37	—	—	—	—	36.8		
Z小計	110	114	115	114	114	114	113	114	113	0	0	0	0	0			
R合計			177	181	182	181	181	182	207	208	206	0	0	0	0		
2	1	小樽	58	57	57	57	57	58	56	58	58	—	—	—	—	57.3	
		余市	51	54	54	54	54	54	54	54	54	—	—	—	—	53.7	
		岩内	34	37	37	37	37	38	38	38	38	—	—	—	—	37.1	
		黒松内	52	52	53	53	51	51	51	51	51	—	—	—	—	51.7	
	Z小計	195	200	201	201	199	201	199	201	201	0	0	0	0	0		
	2	小樽中央	26	25	25	24	24	23	23	23	23	—	—	—	—	24.0	
		倶知安	50	50	50	50	50	50	50	49	49	—	—	—	—	49.8	
小樽みなと		39	40	40	40	40	40	39	39	39	—	—	—	—	39.6		
ニセコ		37	37	37	37	35	33	34	34	35	—	—	—	—	35.4		
Z小計	174	173	172	172	171	168	168	167	167	0	0	0	0	0			
R合計			369	373	373	373	370	369	367	368	368	0	0	0	0		
3	1	室蘭	23	23	23	23	21	21	21	21	21	—	—	—	—	21.9	
		洞爺	89	91	92	92	92	92	91	91	91	—	—	—	—	91.2	
		伊達	52	53	52	50	51	51	50	51	51	—	—	—	—	51.2	
		室蘭北斗	20	22	22	22	22	22	22	22	22	—	—	—	—	21.8	
	Z小計	184	189	189	187	186	186	184	185	185	0	0	0	0	0		
	2	登別	15	15	15	14	14	14	14	14	14	—	—	—	—	14.3	
		室蘭東	47	48	48	48	48	48	47	48	48	—	—	—	—	47.8	
白老		51	52	52	52	52	52	50	50	50	—	—	—	—	51.2		
Z小計	131	133	133	134	134	134	131	132	132	0	0	0	0	0			
R合計			315	322	322	321	320	320	315	317	317	0	0	0	0		
4	1	函館東	49	50	50	50	63	63	63	63	63	—	—	—	—	57.1	
		函館海峡	5	5	5	5	5	5	5	5	5	—	—	—	—	5.0	
		上磯	28	27	27	27	27	26	26	26	27	—	—	—	—	26.8	
		函館元町	31	32	32	33	33	33	33	33	33	—	—	—	—	32.6	
		函館臥牛	9	9	9	9	9	9	7	7	4	—	—	—	—	8.0	
	Z小計	122	123	123	124	137	136	134	134	132	0	0	0	0	0		
	2	八雲	32	32	32	32	34	34	34	34	34	—	—	—	—	33.1	
森		32	34	34	34	34	34	34	34	34	—	—	—	—	33.8		
函館中央		26	27	27	27	27	27	26	26	26	—	—	—	—	26.6		
函館グリーン		18	18	18	18	18	18	18	18	18	—	—	—	—	18.0		
Z小計	31	31	29	29	31	31	31	31	31	—	—	—	—	30.6			
R合計			261	265	263	264	281	280	277	277	275	0	0	0	0		
5	1	苫小牧	24	24	24	24	23	23	22	23	23	—	—	—	—	23.3	
		静内	55	55	55	55	55	55	55	55	55	56	—	—	—	—	55.1
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0.0	
		新冠	40	40	39	39	39	39	39	39	39	—	—	—	—	39.2	
		苫小牧ハスカップ	32	31	36	36	36	36	35	35	35	—	—	—	—	34.7	
	Z小計	151	150	154	154	153	153	151	152	153	0	0	0	0	0		
	2	むかわ	31	31	32	32	32	32	32	32	32	—	—	—	—	31.8	
苫小牧中央		45	44	44	44	44	44	44	44	45	—	—	—	—	44.2		
安平		28	29	29	29	29	29	31	31	31	—	—	—	—	29.6		
厚真		35	36	36	36	36	36	36	36	36	—	—	—	—	35.9		
Z小計	52	54	54	54	54	54	54	54	57	—	—	—	—	54.1			
R合計			191	194	195	195	195	195	197	197	201	0	0	0	0		
R合計			342	344	349	349	348	348	348	349	354	0	0	0	0		
地区合計			1,464	1,485	1,489	1,488	1,500	1,499	1,514	1,519	1,520	—	—	—	—		
前月比					4	-1	12	-1	15	5	1						
期首比				21	25	24	36	35	50	55	56						

【活動報告】

GST コーディネーター L 玉井大輔

活動報告としましては、予定では各クラブにアンケートをして奉仕活動の報告の仕方などを聞き、報告回数差の原因を調べる事が出来ませでした。おそらくですが事務局員がいる、いないの問題が大きいと思います。奉仕活動の外部へのPRの意義は大変大きく、最近の例ではインターネット通じて、函館東ライオンズクラブこどもサポートクラブ支部の食料支援を知り、函館出身で札幌在住の方から、寄附金をいただいた事がありました。

今後の課題では事務局員がいる、いない関わらず

インターネットでの報告方法を多くの会員が知ること、また各地元の新聞等に奉仕活動を記事にしてもらう事も大事だと思います。

奉仕活動への共感から会員増強できればとおもいます。

FWTコーディネーター活動報告

FWTコーディネーター
L 荒川 祥子 (倶知安LC)

1. 各種会議 (1月～3月)

- 1月28日 第3回 キャビネット会議
- 2月25日 ガバナー諮問会議 リジョンセミナー講師
- 3月6日 ガバナー協議会

2. 地区SCP・FWT活動報告

◎ ヘアードネーション (1月～2月)

331-C地区ヘアードネーション数 75件

木古内LC	2件	岩内LC	1件
黒松内LC	1件	倶知安LC	1件
ニセコLC	1件	室蘭LC	2件
室蘭北斗LC	1件	室蘭東LC	1件
白老LC	3件	函館臥牛LC	27件
函館グリーンLC	33件	静内LC	1件
安平LC	1件		

◎ たんすに眠る外貨募金 (1月～2月)

331-C地区 外貨募金件数 1件 合計 1,410円

小樽うしおLC

外貨募金は、集めた外貨紙幣・コインを日本円に換金して小児ガンの子ども達への支援活動にあてます。換金不可能の外貨については、日本キリスト教海外医療協力会に寄付をし、アフリカやタンザニアの助産師学校や看護学校に通う生徒への学費になっています。

◎ こどもの未来古本募金（1月～2月）

331-C地区 古本募金件数 1件 2,026円

むかわLC

10年以上前に出版した本は値段がつきません。出版された日付が本の最後のページに記載がありますのでご確認ください。また、本の裏表紙に、ISBN（本の番号やバーコード）が付いてないものは査定することが出来ませんのでご確認ください。

◎ 女性・家族会員増強報告（1月～2月）

《女性会員》

1月初め 293名

2月末日 294名 1名増加（新入会員2名・退会会員1名）

《家族会員》

1月初め 243名

2月末日 246名 3名増加（新家族会員4名・退会会員1名）

◎ クラブ支部結成報告（1月～2月）

331-C地区結成クラブ支部 0件

《既存クラブ支部 6クラブ支部》

- | | |
|-------------|---------------|
| ・木古内・知内LC | 若獅子会支部 |
| ・黒松内LC | わかぶな会支部 |
| ・函館東LC | こどもサポートクラブ支部 |
| ・函館東LC | メディカルケアピープル支部 |
| ・函館グリーンLC | アミカル支部 |
| ・苫小牧ハスカップLC | 友絆会支部 |

10月 函館東LC 函館東わんぱく相撲サポートクラブ支部 誕生

2022年4月より日本では民法改正により成人の定義が18歳となり、これにより未来を担う若者たちに入会への招聘が出来る事となりました。現在、18歳以上の学生のクラブ支部も出来ております。

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第 1 R/第 1 ZC ■L 前側 進

- ① 担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください

木古内・知内ライオンズクラブにて社会福祉協議会との災害時支援協定を締結。

函館北斗ライオンズクラブのスポンサーにより函館一楽ライオンズクラブチャーターナイト

実施予定（3月25日）チャーターメンバー30名

- ② 諮問会議の内容を簡単に記載ください

木古内・知内ライオンズクラブの社協との支援協定を踏まえ、協定を締結していない

クラブに対し協定締結をするよう働きかけを依頼。北檜山が締結予定。

- ③ 複合 ZC 研修会を受講した感想を記載ください

例年の Z C の活動開始よりかなり早くから Z C の役割や仕事の内容が把握でき

今年度の Z C の活動や各クラブへの働きかけに役立っていると思う

- ④ これまでの ZC 活動結果と今後の活動予定を記載ください

11/06 第2回ガバナー諮問委員会 実施

11/16 函館北斗ライオンズクラブ ZC 訪問

11/17 函館ライオンズクラブ ZC 訪問

11/19 GAT 研修 欠席 Z 委員代理出席

12/03 リジョンコーカス参加実施 次期 Z C 決定

01/24 木古内・知内ライオンズクラブ ZC 訪問

01/28 キャビネット会議

03/02 松前ライオンズクラブ ZC 訪問予定

03/25 第4回ガバナー諮問委員会実施予定

03/25 函館一楽ライオンズクラブ チャーターナイト

3月中 江差・奥尻・北檜山合同 ZC クラブ訪問実施予定

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第 2R/第 1ZC ■L 山崎 武

① 担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください

小樽 LC。。。 昨年の暮れに（母子生活支援施設）相愛の里に暖房機器を寄贈 12/7 小樽 LC クラブ訪問
余市 LC。。。 未就学児童施設への除菌液寄贈。 このあと3月は使用切手未使用はがき、災害支援タオルの
寄贈予定

岩内 LC。。。 1月薬物乱用防止教室実施。。

2月道の駅冬まつり出店チャリティー 岩内町に寄付。

2/22 岩内 LC クラブ訪問

黒松内 LC。。。 ライオンズ一座、災害支援タオルの予定はあるが 未定です。

3月～4月クラブ訪問予定です。

② 諮問問会議の内容を簡単に記載ください

2023年2月25日 13:00より 小樽ニュー三幸にて開催。

出席18名

◎地区 FWT コーディネーターによる FWT の活動報告。 GMT に関するテーブルディスカッション。

◎第3回 CB 会議の報告。

◎クラブ内における指導力育成に関する意見交換と報告。

③ 複合 ZC 研修会を受講した感想を記載ください

◎残念ながら時間的都合がつかず参加できませんでした。

③ これまでの ZC 活動結果を記載ください

12/7 小樽 LC クラブ訪問

1/28 第3回 函館 CB 会議に出席

2/22 岩内 LC クラブ訪問

2/25 第3回ガバナー諮問会議の開催。

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第 2 R/第 2 ZC ■L 小川 哲司

- ① 担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください
前回報告済です。
- ② 諮問会議の内容を簡単に記載ください
リジョンフォーラムに地区 FWT コーディネーターの荒川祥子 L をお招きして
「FWT について」という演題で講演をしていただき、荒川 L の指導の下グループに分かれて、会員維持、会員増強についてのディスカッションを行いました。大変有意義なリジョンフォーラムになりました。その後第1ゾーン、第2ゾーン合同でゾーン会議を開きキャビネット会議の報告と各クラブへの質問状の回答に対しての質疑応答を各クラブよりいただきました。
- ③ 複合 ZC 研修会を受講した感想を記載ください
前回報告済です。
- ④ これまでの ZC 活動結果を記載ください
令和5年1月20日 小樽 4LC・余市 LC 合同例会出席（小樽市）
2月25日 第3回ガバナー諮問会議（小樽市 ニュー三幸）
今後の予定
4月 8日 第4回ガバナー諮問会議（小樽市 政寿司）
4月28日 第69回地区年次大会（函館市）

活動のまとめ

会員増強につきましては、入会者9名、退会者14名（高齢、病気、転勤、ご逝去等）大変残念ですが5名の減となっております。ただ各クラブとも会員増強の為に色々大変努力されていることを付け加えご報告させていただきます。

クラブ訪問は各クラブのご協力のおかげで昨年中に達成することが出来ました。

また、初めてゾーンチェアパーソンを経験させていただき、キャビネット会議にも参加させて頂き大変勉強になりました。7月に急にゾーンチェアパーソンを引き受け、全くの手探り状態からの出発でしたが、各クラブの皆様のご指導、ご協力のもと何とかゾーンチェアパーソンの職務が出来た事に心より感謝申し上げ報告とさせていただきます。

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第 3R/第 1ZC ■L 庄司 典弘

○ 諮問会議の内容を簡単に記載ください

2月18日第3回地区ガバナー諮問委員会を実施致しました。第一副地区ガバナー渡部 義男 L と次期キャビネット幹事 脇田 忠 L を招き、リジョンセミナーとして「LCIF について」講演を頂きました。会員増強については第3R 全体の現状を把握して頂いた上で、他 R の動き新クラブ結成状況も説明させていただき、当3R の1クラブ年度末解散の穴埋めをするべく活動を依頼し、委員会終了に至りました。

○ これまでの ZC 活動結果を記載ください

第3R1Z で1/末現在で期首より会員数1名減、第3R 全体でも2名減と増強には至っておらず、又今年度末に1クラブ解散が決定的になってしまったことが非常に残念です。各クラブ会長へも連絡を密にとっておりますが、会員増強はどの地域も厳しい状況ではありますが、洞爺 LC が4月入会予定ですが2名増加と明るい兆しも見えてきていますので、引き続き会員増強活動に力を入れていきたいと考えております。

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第 3R/第 2Z ZC ■L 大島 秀雄

① 担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください

各クラブが予定しているアクティビティ等を任期中に実施する為に頑張っております。

室蘭東 LC ではコロナ禍で出来なかったチャリティーパーティーの開催を実施予定。白

老 LC ではワカサギ 100 匹会の立ち上げ。登別 LC では長年の継続事業で有ります、図

書費寄贈が今年度で累計 213 万円に達した様です。登別中央 LC は、創立 40 周年事業

登別市内の新一年生 350 名分の文房具セットを寄贈、親クラブの登別 LC 招いて親睦の

集いを開催。また、両クラブに於いて 6 月に少年の主張大会を実施予定で有ります。

② 諮問会議の内容を簡単に記載ください

2 月 18 日に第 3 回諮問委員会・リジョンセミナー開催、講師 L 渡部第一副地区ガバナ

ー・L 脇田次期キャビネット幹事を招いて LCIF についてのお話を頂きました。また、

各クラブの現状報告後にて終了致しました。

④ これまでの ZC 活動結果を記載ください

2 月 18 日 第 3 回諮問委員会 出席

3 月 18 日 第 4 キャビネット会議 出席予定

4 月 28 日 地区年次大会 出席予定

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第4 R/第1 Z Z C ■L 白石勝士

①担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください

諸般の事情により年を越してからの例会訪問となったため、函館東LCおよび函館元町LCの例会がいずれも神社でのお祓いをともなう例会となりました。ガバナーの掲げるキーワードは温故知新ですが、はからずも我が国古来からの信仰や文化との関わりを感じられる例会訪問となりました。

②諮問会議の内容を簡単に記載ください

令和5年2月13日にグリーンピア大沼にて開催しました。主な内容は第3回キャビネット会議の内容の説明、各クラブの活動報告、質疑応答など。

③複合 ZC 研修会を受講した感想を記載ください

受講しておりません。

④これまでの ZC 活動結果を記載ください

- 10月22日 第2回キャビネット会議
- 11月 1日 第1・2回ガバナー諮問委員会
- 12月22日 函館海峡LC例会訪問
- 1月28日 第3回キャビネット会議
- 2月 7日 函館元町LC例会訪問
- 2月13日 第3回ガバナー諮問委員会
- 2月14日 函館東LC例会訪問
- 3月 7日 函館臥牛LC例会訪問（予定）

■第3回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況）

■第 4R/第 2Z ZC L 三品 孝浩

① 担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください

各クラブやはりコロナの影響でアクティビティが今期は中止になってしまったという報告はありましたがおのこのコロナ過の継続 ACT は開催日を変更するなどして対応をしているとの事です

② 諮問委員会の内容を簡単に記載ください

第3回諮問委員会2月13日にグリーンピア大沼にて開催致しました。 キャビネット会議の報告とともに8年ぶりの新クラブ誕生 函館一楽LC 3月25日のチャーターナイトの参加へ呼びかけ

④これまでの ZC 活動結果と今後の活動予定を記載ください

会員の増減は、前回の報告と同じ会員の動向のまま 4R2Z 5クラブで6名の増員、5名の減員という事で1名の増のみです。最後まで会員増強を強く伝えていきたいと思ひます。

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第 5 R/第 1 Z ZC ■L 橋本 正美

- ① 当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください
 - ・例会訪問は3月の予定
- ② 諮問会議の内容を簡単に記載ください
 - ・2月10日、第3回地区ガバナー諮問委員会開催しキャビネット会議報告及びクラブ活動報告をしていただきました。
- ③ 複合 ZC 研修会を受講した感想を記載ください

席
- ④ これまでの ZC 活動結果と今後の活動予定を記載ください
 - ・コロナ禍の中で思う様に活動もできていない状況でしたが、3月にクラブ例会訪問を開催予定です。

■第4回 ZC 活動報告書（諮問会議・ZC 公式訪問・研修会参加実施状況など）

■第 5 R/第 2 ZC ■L 鈴木 秀作

①担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください

むかわ・安平・厚真 例会訪問終了

②諮問会議の内容を簡単に記載ください

会員増強

③複合 ZC 研修会を受講した感想を記載ください

④これまでの ZC 活動結果を記載ください

皆様のご協力により、14名の正会員の入会した事を感謝申し上げます。

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

1R1Z ゾーンチェアパーソン L前側 進

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティーの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
函館	期首 22 名	① 足るを知り、そしてみんなで力を合わせ助け合う	A新規:	活動目標
	(家族会員 9 名)	② 23名		会員増強
	(女性会員 8 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 家族会員1名入会	献血アクト 実施	
	1 名		ホテル観賞会 実施	
	クラブ支部新設目標	④	ワンニャンパトロール支援 実施	
	家族会員新規増員目標	⑤ 例会にてその都度呼びかけ	南北海道施設合同リクリエーション 実施	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥	道南フードバンクお菓子寄贈ACT		
江差	期首 6 名	①	A新規: 無し	活動目標
	(家族会員 3 名)	②		
	(女性会員 3 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③	江差ライオンズ少年野球大会	
	0 名		3町新1年生にノート鉛筆 贈呈	
	クラブ支部新設目標	④	ミーナ募金	
	家族会員新規増員目標	⑤ 0	クリーン作戦(江差町)	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥			
北檜山	期首 24 名	①Act with enthusiasm 《熱意を持って行動を！》	A新規: 地域行事への積極参加	活動目標
	(家族会員 4名)	② 25名	町内こども園・保育所への物資支援→2/17実施	
	(女性会員 5名)		→例年協賛のロードレース大会中止に伴い	
	新会員増強目標	③ 正会員1名→変動なし	代替新規事業への協賛依頼を受け内容精査中	
	2名		B継続:	
	クラブ支部新設目標	④12/11体験参加3名、追加候補打診中	老人ホームきたひやま荘 訪問→12/7実施	
	家族会員新規増員目標	⑤ 1名→1名(11/1達成)	町内新一年生防犯グッズ贈呈→4/6予定	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥無し→予定なし	コロナ禍での中止・延期協賛事業の再開		
奥尻	期首 12 名	①地域社会に奉仕活動にて貢献する。	A新規: 地域振興への奉仕活動(継続中)	活動目標
	(家族会員 0 名)	②		
	(女性会員 0 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 加入勧奨中		
	1 名			
	クラブ支部新設目標	④ 無し		
	家族会員新規増員目標	⑤ 無し		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ 無し			
函館北斗	期首 39 名	① ウイズコロナ 新時代の幕開け We serve	A新規: 生活困窮学生支援活動	活動目標
	(家族会員 10 名)	② 39名		
	(女性会員 11名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 3名	献血アクト 実施	
	1 名		コスモスロード整備事業(種植え・草取り)	
	クラブ支部新設目標	④	函館ジュニア水泳競技大会	
	家族会員新規増員目標	⑤	少年武道大会	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥	高丘寮ACT		

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

1R1Z ゾーンチェアパーソン L前側 進

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
木古内 知内	期首 35 名	① 動きだそう♪新しい未来に向かって	A新規:	活動目標
	(家族会員 1 名)	② 会員数 19人 うち家族会員1名、女性1名	・ゼロカーボンに向けた取組	
	(女性会員 6 名)	※若獅子会 19人 うち女性5名	B継続:	
	新会員増強目標	③ 会員全員で協力し、会員増強を図る。	・交通安全該当啓発:年2回	実施済み(9月 1回目)
	2 名	2/20現在 38名	・献血	4月予定
	クラブ支部新設目標	④ 若獅子会設置済み。他検討中	・少年野球大会	実施済み(9月)
	家族会員新規 増員目標	⑤ 1名	・介護施設へのケーキ・タオル寄贈	12月23日 実施済み
スペシャリティークラブ 支部新設目標	⑥ 検討中	・社会福祉協議会との災害協定	12月14日 締結済み	
松前	期首 36名	① 心を一つに、We Seave キーワード「未来へ」	A新規: 鋭意検討します。	活動目標
	(家族会員 1名)	② 37名		
	(女性会員 6名)		B継続: 年3回の献血推進運動	
	新会員増強目標	③ 会員増強に努める	交通安全運動の実施	
	2名	2名入会	町内保育園児へクリスマスケーキの贈答	
	クラブ支部新設目標	④ 新設予定無し	桜の育成支援事業(松前花の会に助成)	
	家族会員新規 増員目標	⑤ 例会で要審議		
スペシャリティークラブ 支部新設目標	⑥ 新設予定無し			
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規 増員目標	⑤		
スペシャリティークラブ 支部新設目標	⑥			
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規 増員目標	⑤		
スペシャリティークラブ 支部新設目標	⑥			
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規 増員目標	⑤		
スペシャリティークラブ 支部新設目標	⑥			

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

2R1Z ゾーンチェアパーソン L山崎 武

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
小樽	期首 57名	①平和を願い 未来繁栄にウイサーブ	A新規: 相愛の里(母子生活支援施設)に	
	(家族会員 13名)	②58名 プラス1名	暖房機器を寄贈	
	(女性会員 12名)		B継続: 公園、公共設備の清掃	
	新会員増強状況	③1名	小樽地区少年少女空手道選手権大会	
	名		小樽少年少女合唱団定期演奏会	
	クラブ支部新設目標	④1支部 進捗無し	小樽潮ねりこみ参加	
	家族会員新規増員目標	⑤1名 進捗無し	献血支援活動	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥1支部 進捗無し	数回交通安全運動を行っています。		
余市	期首 54名	①「WE SERVE! 今出来ることを！」	A-小学校へ不足備品寄贈	
	(家族会員 1名)	② 無し	未就学児童施設へ除菌液寄贈	
	(女性会員 4名)		B-教育委員会、献血協会、宇宙少年団	
	新会員増強目標	③ 1名	へ助成金	
	1名		青少年サマーキャンプ後援	
	クラブ支部新設目標	④ 無し	少年野球大会	
			桜並木、海水浴場、献眼顕彰碑清掃	
家族会員新規増員目標	⑤ 無し	ヘアネーション		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥ 無し	使用済切手、未使用はがき } 3月予定 災害支援タオル、中古眼鏡 }		
岩内	期首 33名	①「ウイサーブを合言葉に、クラブの新たな一歩を踏み出そう!!」		
	(家族会員 9名)	②1名増 9名	1月薬物乱用防止教室1回	
	(女性会員 2名)	女性会員10名(正会員2名)(家族会員8名)	2月冬まつり出店 岩内町に寄付	
	新会員増強目標	③目標4名 達成		
	名	7月正会員4名(男L3女L1)達成プラス家族会員1名		
	クラブ支部新設目標	④なし		
	家族会員新規増員目標	⑤なし…上記に記載 今期1名増		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥なし			
黒松内	期首 52名	① 地域に根差せ Joy of Service	A新規:	
	(家族会員 14名)	② △2名(内家族会員 △1名)	・未実施	
	(女性会員 2名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 1名	・ライオンズ一座→未実施	
	1名		・クリーンボックス修繕→未実施	
	クラブ支部新設目標	④ なし	・除草作業→7月21日実施	
	家族会員新規増員目標	⑤ 1名	・交通安全→10月20日実施	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥ 検討中	・災害支援タオル→未実施		

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

2R2Z ゾーンチェアパーソン L小川 哲司

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティーの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
小樽中央	期首 26名	①恵まれない人々に愛をそして世界の平和にウイサーブ	A新規:	
	(家族会員1名)	②(期首より)正会員-2、家族-1、女性-1	小樽市博物館自由研究作品展へ協賛	
	(女性会員3名)		B継続:	
	新会員増強目標	③目標2名 7月に1名入会	小樽少年野球夏季大会	
	名	現在在籍23名	七夕交通安全キャンペーン	
	クラブ支部新設目標	④0	クリスマス交通安全キャンペーン	
	家族会員新規増員目標 スペシャルティークラブ支部新設目標	⑤0 ⑥0		
倶知安	期首 49名	① みんなのココロが豊かになれる奉仕を 笑顔でWe Serve	A新規:	
	(家族会員 3名)	② 1名減少	12/27 スキー少年団 スノードリル3本寄贈 25万円相当	
	(女性会員 4名)		1/30 中体連スキー全国大会出場者へ 支援金贈呈 総額10万円	
	(賛助会員 5名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 3名 目標	12/21 歳末助け合い運動(社会福祉協議会) 6万	
	0名		1/19 新年会例会	
	クラブ支部新設目標 家族会員新規増員目標 スペシャルティークラブ支部新設目標	④検討中 ⑤1名 目標 ⑥なし	2/18 雪トピアフェスティバル 薬物乱用防止啓発活動 ティッシュ配布	
小樽みなと	期首 40名	①未来へつなげ「みなとスピリッツ」皆で仲良くWe Serve!	A新規:市立菁園中学校吹奏楽部へ全国	
	(家族会員 名)	②39名	大会出場楽器輸送費支援	
	(女性会員 名)		市内保育協議会加入施設へ図書支援	
	新会員増強目標	③2～3名	B継続:	
	2名		少年軟式野球大会後援トロフィ贈呈	
	クラブ支部新設目標	④なし	蘭島海岸清掃予定	
	家族会員新規増員目標 スペシャルティークラブ支部新設目標	⑤なし ⑥なし	LCIF寄付金 市役所他公共施設へプリンター贈呈	
ニセコ	期首 37名	①「明るいニセコの未来へ 誠実に謙虚に感謝の奉仕」	A新規:ヘアドネーション5件達成	
	(家族会員 14名)	②34名(期首から5名退会 2名入会)		
	(女性会員 0名)	内訳 正会員22名 家族会員12名 女性会員0名	B継続:①図書購入費助成(7月)	
	新会員増強目標	③1名	②地域花火大会協力(8月)	
	1名		③ラジオ体操参加賞実施(8月)	
	クラブ支部新設目標	④なし	④献血奉仕事業年2回実施(4月 9月)	
	家族会員新規増員目標 スペシャルティークラブ支部新設目標	⑤なし ⑥なし	⑤子供スキーフェスティバル協力(2月) ⑥クリーン作戦(4月 10月)	
小樽うしお	期首 22名	①情熱を持ち 絆で結ぶ 社会奉仕	A新規:なし	
	(家族会員 1名)	②3名減、2名増 -1		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③3月に2名増	使用済み切手・未使用はがき発送	
	2名			
	クラブ支部新設目標	④なし		
	家族会員新規増員目標 スペシャルティークラブ支部新設目標	⑤なし ⑥なし		

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

3R1Z ゾーンチェアパーソン L庄司 典弘

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
室蘭	期首 23名	①	A新規: なし	
	(家族会員 5名)	②現会員数21名 内家族会員4名 前回と同じ		
	(女性会員 5名)	期首より2名減少	B継続: 薬物乱用防止教室3クラブ合同	
	新会員増強目標	③ まだ会員増強に至ってないが、正会員増強今期中	海星学園高等学校2月20日実施	
	2名	2名は成し遂げたい。		
	クラブ支部新設目標	④ なし		
	家族会員新規増員目標	⑤ 0名		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥ なし			
洞爺	期首 92名	①	A新規: なし	
	(家族会員 22名)	②現会員数91名 内家族会員23名		
	(女性会員 7名)	12月末退会者1名 期首より1名減	B継続: なし	
	新会員増強目標	③4月に2名入会する		
	1名			
	クラブ支部新設目標	④なし		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥なし			
伊達	期首 52名	①	A新規: なし	
	(家族会員 10名)	②現会員数52名 内家族会員11名		
	(女性会員 2名)	1月末に正会員1名増加となり期首より±0	B継続:	
	新会員増強目標	③引き続き正会員増強目標1名		
	1名			
	クラブ支部新設目標	④なし		
	家族会員新規増員目標	⑤ 0名		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥なし			
室蘭北斗	期首 20名	①	A新規: なし	
	(家族会員 4名)	②現会員数22名 内家族会員6名		
	(女性会員 4名)	期首より2名増加しているが6月末にクラブ解散	B継続: 3クラブ合同薬物乱用防止教室	
	新会員増強目標	決定的となった	2月20日実施	
	0名		ヘッドネーション1件	
	クラブ支部新設目標	④ なし		
	家族会員新規増員目標	⑤ 0名		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥ なし			
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥			

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

3R2Z ゾーンチェアパーソン L大島 秀雄

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
登別	期首 15名	①心を紡(つむ)ぎ、思いを絆(つな)ぎ(ぎ)、We Serve !!	A新規:	無し
	(家族会員 3名)	②14名 家族会員 3名 女性会員 3名		
	(女性会員 2名)		B継続:	有り
	新会員増強目標	③ 2名	②タオルボランティア ③少年の主張大会	③6月予定
	名		④障がい者施設等餅つき	④実施
	クラブ支部新設目標	④ なし	⑤ 海岸清掃 ⑥ こどもみらい本募金	
	家族会員新規増員目標	⑤ なし	⑦ ヘアードネーション ⑧ クリーン作戦	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥ なし	⑨ 図書費寄贈 ⑩ 新入学児童交通安全啓発	⑨累計額 213万円	
室蘭東	期首 48名	①『with コロナで WE SERVE』	A新規:	有り
	(家族会員 8名)	②48名 家族会員 8名 女性会員 5名	・チャリティーパーティー	6月末に実施予定
	(女性会員 5名)		B継続:	有り
	新会員増強目標	③ 3名	・室蘭市交通安全人と旗の波運動	
	名		・室蘭東LC杯青少年育成弓道大会	
	クラブ支部新設目標	④ 未定	・イタンキ浜清掃 ・言泉学園への寄贈	
	家族会員新規増員目標	⑤ 1名	・JR東室蘭駅東口花壇整備・清掃活動	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥ 未定	・室蘭市障がい者と保護者のためのボウリング大会 等		
白老	期首 53名	①組織強化でWe serve の「架け橋」を	A新規:	有り
	(家族会員 16名)	②50名 家族会員 16名 女性会員 1名	ワカサギ100匹会	予定
	(女性会員 1名)		B継続:	有り
	新会員増強目標	③2	ヘアードネーション・献血	
	名		交通安全人の波 旗の波 運動	
	クラブ支部新設目標	④1	薬物乱用防止教室の開催	
	家族会員新規増員目標	⑤ 2	こぐまクラブワッペン寄贈	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥1			
登別中央	期首 18名	①躍動の40年更なる躍進へ We Serve !	A新規:	有り
	(家族会員 9名)	②20名 家族会員 9名 女性会員 5名	40周年記念事業・懇親会	2月22日実施
	(女性会員 5名)		B継続	有り
	新会員増強目標	③ 3名	①中古眼鏡回収 ②タオルボランティア	①100個
	名		③少年の主張大会 ④ヘアードネーション	③6月予定
	クラブ支部新設目標	④ なし	⑤ 海岸清掃 ⑥ 古切手回収	⑥2500枚実施
	家族会員新規増員目標	⑤ なし	⑦ クリーン作戦	
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥ なし	⑧ 新入学児童交通安全啓発		
	期首 名	①	A新規:	
	(家族会員 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③		
	名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標	⑤		
スペシャルティークラブ支部新設目標	⑥			

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

4R1Z ゾーンチェアパーソン L白石 勝士

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
函館東	期首名 ①		A新規:	2月14日(火) クラブ訪問
	(家族会員名) ②			
	(女性会員名)		B継続:	
	新会員増強目標 ③		ひとり親家庭食料支援〔函館東こどもサポートクラブ〕	
	名		(10月～1月までの毎月末)	
	クラブ支部新設目標 ④		11月28日 第40回函館東ライオンズクラブ杯U-11フットサル大会	
	家族会員新規増員目標 ⑤		12月21日 第13回ニチパンECOプロジェクト参加	
スペシャルティークラブ支部新設目標 ⑥				
函館海峡	期首名 ①		A新規:	12月22日(木) クラブ訪問
	(家族会員名) ②			
	(女性会員名)		B継続:	
	新会員増強目標 ③		献血ACT(粗品提供)	
	名			
	クラブ支部新設目標 ④			
	家族会員新規増員目標 ⑤			
スペシャルティークラブ支部新設目標 ⑥				
上磯	期首名 ①		A新規:	
	(家族会員名) ②			
	(女性会員名)		B継続:	
	新会員増強目標 ③			
	名			
	クラブ支部新設目標 ④			
	家族会員新規増員目標 ⑤			
スペシャルティークラブ支部新設目標 ⑥				
函館元町	期首名 ①		A新規:	2月7日(火) クラブ訪問
	(家族会員名) ②			
	(女性会員名)		B継続:	
	新会員増強目標 ③		献血ACT	
	名		車いすバスケットボール支援	
	クラブ支部新設目標 ④			
	家族会員新規増員目標 ⑤			
スペシャルティークラブ支部新設目標 ⑥				
函館臥牛	期首名 ①		A新規:	3月7日(火) クラブ訪問予定
	(家族会員名) ②			
	(女性会員名)		B継続:	
	新会員増強目標 ③		献血ACT	
	名		函館臥牛LC杯1年生バスケットボール大会	
	クラブ支部新設目標 ④			
	家族会員新規増員目標 ⑤			
スペシャルティークラブ支部新設目標 ⑥				

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

4R2Z ゾーンチェアパーソン L三品 孝浩

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	新会員の増員・減員 名簿	⑥アクティビティ	備考(質問)
八雲	期首 34 名	① 現在を乗り越え、明るい未来へ We Serve !	A新規:	
	(家族会員 8 名)	② 34		
	(女性会員 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 1名	3月1日 献血呼びかけ運動	
	2 名		4月未定 春の交通安全運動	
	クラブ支部新設目標	④ ありません	5月13日少年の主張八雲大会	
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ 1名 ⑥ ありません		
森	期首 34 名	① 地元への感謝 We Serve未来へ届け笑顔の街づくり	A新規:	
	(家族会員 8 名)	②		
	(女性会員 名)		B継続:ライオンズ文庫(実施済)	
	新会員増強目標	③	フットサル大会(実施済)	
	1 名		赤い羽根共同募金(実施済)	
	クラブ支部新設目標	④	交通安全活動(実施済)	
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ ⑥	剣道大会(実施済)	
函館中央	期首 26 名	① ひとりひとりを尊重し、未来にむけてウィ・サーブ	A新規: 在函9LC合同ACT子供の貧困支援	
	(家族会員 7 名)	② 26名		
	(女性会員 10 名)		B継続: 五稜郭公園花壇の植花ACT	
	新会員増強目標	③	北斗市中央IC植樹・草刈り	
	1 名		献血ACT	
	クラブ支部新設目標	④ 0		
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ 0 ⑥ 0		
函館グリーン	期首 18 名	①ライオンズに誇りを We Serve	A新規:	
	(家族会員 9 名)	②		
	(女性会員 7 名)		B継続:	
	新会員増強目標	③	ヘアードネーション 31本	
	1 名			
	クラブ支部新設目標	④		
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ ⑥		
函館みなと	期首 31 名	① 奉仕の力～未来への架け橋	A新規: 献血活動 今期2回 実施済み	
	(家族会員 14 名)	② 31		
	(女性会員 13 名)		B継続: ビーチクリーン大作戦	
	新会員増強目標	③	函館市児童館卓球台一式贈呈	
	3 名		中古眼鏡・古切手収集活動	
	クラブ支部新設目標	④ 1	盲導犬ミーナ募金活動	
	家族会員新規増員目標 スペシャリティークラブ支部新設目標	⑤ 2名 ⑥ 1		

ゾーンチェアパーソン報告書(改訂版)

5R1Z ゾーンチェアパーソン L橋本 正美

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
苫小牧	期首 24名	① 意志ありて道あり、そして夢をもとう	A新規:	
		キーワード《 思いやり・感謝 》		
	(家族会員 2名)	② 23名	B継続:	
	(女性会員 6名)		献血の呼びかけ 使用済み切手収集～随時実施	
			赤い羽根共同募金 歳末助け合い募金～実施	
			「田んぼのオーナー」ACT収穫米で支援～実施	
			苫小牧少年剣道大会後援～随時実施	
	新会員増強目標	③ 入会1名、退会1名	新入学児童へ交通安全ACT	
	3名		ふみの会へハガキ支援	
クラブ支部新設目標	④ 正会員増強が目標です。	タオルボランティア収集		
家族会員新規増員目標	⑤ "	苫小牧市美術館へ寄付		
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥ "	クラブ看板周辺草刈り・清掃		
静内	期首 55名	① 心を一つに 笑顔の奉仕 キーワード《持続》	A新規:	
	(家族会員 3名)	② 55名	青少年健全育成事業、ボールパーク見学ツアー	
	(女性会員 0名)		B継続: 献血推進ACT～随時実施	
	新会員増強目標	③ 4名	中学校バスケットボール大会～コロナ感染予防のため中止	
	名		ヘアードネーション～随時実施	
	クラブ支部新設目標	④	こども未来古本募金～随時実施	
	家族会員新規増員目標	⑤ 2名	少年サッカー大会～グラウンドの状態が悪いため中止	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥	奨学基金・図書購入資金寄贈 他～随時実施		
新冠	期首 40名	①「新たな一歩へ、みんなで築く奉仕の輪」	A新規: 検討中	
	(家族会員 5名)	②39名		
	(女性会員 4名)		B継続:	
	新会員増強目標	③ 2名	・ 単身老人「会食会」参加者の送迎～実施	
	名		・ 小・中学校皆勤卒業生表彰～3月実施予定	
	クラブ支部新設目標	④	・ 「いこいの広場」草刈り作業	
	家族会員新規増員目標	⑤	・ 道営門別競馬協賛R「新冠LC特別」～実施	
スペシャリティークラブ支部新設目標		・ 交通安全運動他～随時実施		
苫小牧ハスカップ	期首 32名	①誠実な心と健康な身体で 未来に繋げWe Serve	A新規: 少年野球アクティビティ	
	(家族会員 5名)	② 35名		
	(女性会員 6名)		B継続: ①手をつなぐ育成会支援～実施	
	新会員増強目標	③ 2名	②ウトナイ湖サンクチュアリ支援～実施	
	名	◎ 5名の会員増強達成、退会者2名(死亡退会1名)	③子供食堂～コロナ感染予防のため中止	
	クラブ支部新設目標	④ 友絆会支部存続	④海岸ゴミ拾い～終了	
	家族会員新規増員目標	⑤ 2名	⑤中学校卓球大会支援～実施	
スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥	⑥廃品回収アクト～実施		

ゾーンチェアパーソン報告書

5R2Z ゾーンチェアパーソン L鈴木 秀作

①会長スローガン ②会員数 ③～⑥新会員目標 ⑦アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	⑦アクティビティ	備考(質問)
むかわ	期首 31名	①人を敬い・人を助け・和(なごみ)の心でウィサーブ キーワード:人生を楽しむ	A新規:検討中	
	(家族会員 7名)	②8月1日 新入会員1名入会 計32名	B継続:12月～2月実施分	
	(女性会員 2名)		歳末たすけあい義援金寄付(12/19実施済)	
	新会員増強目標	③2名(正会員1名、家族会員1名) 目標達成まで1名	子どもの未来古本募金(12/20発送済)	
	2名	8月1日 新入会員1名入会	献血呼びかけ(1/16実施済)	
	クラブ支部新設目標	④		
苦小牧中央	期首 45名	①時は今 希望の ウィサーブ	A新規:	苦小牧中央LCのパンフレットを作成し会員に配布し配りながらの勧誘
	(家族会員 0名)	②44名		
	(女性会員 0名)		B継続:7/16.17第43回苦小牧中央LCサッカー中学生大会を無事に実施	
	新会員増強目標	③3名	11/4 特別支援学級合同見学会の中止に伴い図書カードのプレゼントを実施(@2000×165名=330,000円)	
	3名		11/29 チャリティーゴルフ大会の益金¥66,400を苦小牧市へ寄付(市では児童センターで使う遊具の整備へ使う考えとのこと)	
	クラブ支部新設目標	④検討します	12/21 歳末助け合い募金 25,205円	
安平	期首 28名	①明るい未来と平和を願い、笑顔で奉仕活動を!	A新規:携帯電話教室(中学生対象)予定	
	(家族会員 2名)	②31名(家族会員2名・終身会員1名)	うまかまつり出店(収益事業) 7/2実施済	
	(女性会員 0名)	※新入会員3名内女性会員1名	※認証50周年記念として12月完成、早来学園(小中一貫校)へ舞台幕一式寄贈 11月	
	新会員増強目標	③理事会、例会を通し、情報交換を行っています。	B継続ACTについて:7～1月末実施報告	
	3名	※目標の3名は達成しました。	献血呼び掛け(3回実施)	
	クラブ支部新設目標	④なし	環境整備ボランティア参加(5回参加)	
	家族会員新規増員目標	⑤なし	青少年育成費拠出・歳末たすけあい募金拠出	
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし	ライオンズデー事業(交通安全街頭啓発・環境整備)	
			LCIF拠出(正会員各10,000円)	
			全国特別支援学校フットサル大会札幌大会支援金拠出	
厚真	期首 35名	①"We Serve" みんなの和で奉仕の輪を広げよう!	A新規:古本回収(町内無線でPR)(1月実施・発送済)	
	(家族会員 5名)	②7月新入会員1名、現在会員数36名	B継続:新入学児童へスケッチセット贈呈	
	(女性会員 0名)		・浜厚真地区公園清掃作業(8/27実施済)	
	新会員増強目標	③会員増強対策委員会を実施し会員増強に努める	・鯉のぼり掲揚(青少年健全育成ACT)	
	3名	新入会員2名入会予定(3月21日入会式・歓迎会)	・中高生意見発表会主催(11月3日実施済)	
		④	・読書感想文コンクール後援(2月18日予定)	
苦小牧白鳥	期首 52名	①明るく楽しい みらいへ	A新規:	
	(家族会員 名)	②2月現在57名	B継続:アイスホッケーサマーリーグ(8月)実施済	
	(女性会員 5名)		第8回小学校陸上競技大会(9月)実施済	
	新会員増強目標	③7月2名 2月第2例会3名 入会式実施	第43回アイスホッケー大会(10月)実施済	
	5名		子ども食堂支援(12月)実施済	
	クラブ支部新設目標	④なし(クラブ正会員増強に力を入れます)	赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金 実施済	
		LCIF拠出(正会員\$20×54名)		
	家族会員新規増員目標	⑤なし	タオル寄贈・苦小牧市へ福祉用具寄贈準備中	
	スペシャリティークラブ支部新設目標	⑥なし	桜の木育成・新入学児童交通安全(4月)	

【活動報告】

キャビネット運営委員会委員長
L 高瀬 孝太郎（函館東 LC）

最後の第4回キャビネット会議が3月18日（土）予定されており、今は開催に向けて運営委員の皆様と事務局員でできる準備を進めているところです。

【活動報告】

視力障害・糖尿病・献眼献血委員会委員長
L 佐々木 亮（上磯 LC）

これまで、コロナ禍でも継続的に実施可能なアクトとして個人単位での献血活動推進事業を検討して参りました。

直近ではコロナ感染者数も減少傾向にあるものの、インフルエンザ流行の兆しもあり、キャビネットと協議した結果、事業内容を変更することとなりました。

今後の方針といたしまして、献血アクトに関わるパンフレット等を作成し啓蒙をすすめるとともに、献血アクト未経験クラブでも気軽にアクトを実施できるような手引を作成する予定です。

予定が大幅に変更となりますが、今後共ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【活動報告】

次世代リーダー研究委員会・環境保全委員会
社会福祉委員会委員長
L 堀野 明（函館中央 LC）

当委員会は一貫して令和5年5月の「地区内一斉清掃事業」の実施に標準を合わせて進んでおります。

まだ日にちがあるものですから具体的な取り組み規模等の実施要領が出来上がっておりませんが、第3回キャビネット会議でも述べた通りゾーンチェアパーソンの協力を頂きながら実施できればと考えております。

年次大会が終わった後ですが気を抜かないよう当委員会の最初で最後の仕事を完遂したいと考えております。

ご協力の程よろしくお願い致します。

【活動報告】

アラート委員会・会則委員会 委員長
L 作並 真一（函館みなど）

【アラート・会則委員会活動報告】

今期もいよいよ終盤となりました。

2022年12月14日木古内知内ライオンズクラブと木古内町社会福祉協議会との締結が終了し、2023年3月2日に函館9クラブ（函館LC・函館北斗LC・函館東LC・函館海峡LC・函館元町LC・函館臥牛LC・函館中央LC・函館グリーンLC・函館みなどLC）と合同で函館市社会福祉協議会との協定締結が終了致しました。

現在も協定締結に向けて動いて頂いているクラブも多数ございます。残りわずかですが、今期最後まで協定締結をお願いして参りたいと思います。

各クラブ皆様のご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【活動報告】

LCIF 委員会委員長
L 佐藤 洋（函館臥牛 LC）

今期最後のキャビネット会議となりました。最後まで気を抜かないで行きたいと思います。任期残り少ないですが皆様のご協力を宜しくお願いします。

【活動報告】

エクステンション委員会委員長
L 佐藤 洋（函館臥牛 LC）

今期最後のキャビネット会議となりました。新クラブ“一楽”が創設され会員増強目標純増50名も達成されております。このまま人数を減らすことなく維持していきたいと思います。今期残り少ないですが宜しくお願いします。

【地区委員長活動報告】

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会

第4R第2Z 委員長 L末永玲子

【ライオンズクエスト】

青山副委員長を中心にライオンズクエスト開催に向けて動きましたが、交付金の承認が得られず今期は中止となりました。

【YCE (ユースキャンプ及び交換) 青少年交換】

・第3回キャビネット会議における提案

在日留学生を日本人家庭にお食事に招待。お食事をしながら交流し、互いの国の言葉、文化、習慣を理解する。

・第4回キャビネット会議での提案

令和4年4月に函館に「理知の杜日本語学校 函館校」が開校し、ネパール、バングラディッシュ、タイ7から60名近くの学生が在学している。

その学生を対象に「日本の着物着付け」「書道」「華道」「折り紙」「つまみ細工」「日本の歌紹介」などの講座を開催し、日本文化の紹介しながら交流する。

日本語学校とは打ち合わせ済みですが、馬場ガバナーに相談した結果、以下のような回答を頂き、今期は時間的に無理であることが分かりました。

6月は、函館東ライオンズクラブの姉妹 LC である、台北市第1中央国際獅子會70周年記念式典参加(台湾)、7月は、ライオンズクラブ国際協会、ボストン国際大会参加(米国)が控えており、8月からは渡部ガバナー率いる苫小牧キャビネットが佳境を迎えるので、直前地区ガバナーとしてサポート致しますので、せつかくの提案ですがかなわないと思います。何卒、ご理解を頂き末永Lも、これからの331-C 地区ガバナー渡部Lにご協力をお願い申し上げます。

【薬物乱用防止】

『薬物乱用防止教育認定講師養成講座』開催

1. 主催 (公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター・ライオンズクラブ国際協会331-C 地区
2. 後援 厚生労働省、警察庁、文部科学省、内閣府
3. 内容 プログラム(案)参照
4. 受講料 1,000 円
5. 日時 2023年4月8日(土)
13時00分～16時30分(受付12時30分～)
6. 会場 函館市勤労者総合福祉センター サン・リフレ函館(2F 視聴覚室)
函館市大森町2-14
7. 申し込み期限 2月28日(火): 申し込み兼認定証作成シートに記入及び写真添付の上
キャビネット事務局まで申し込み

【活動報告】

地区大会・国際大会委員会委員長
L 吉田 功(函館東 LC)

2月に入って各部会、いよいよ残り3ヶ月弱となり本格的に準備段階に入ってきました。

各クラブに登録のお願いの資料発送、ご臨席の依頼と記念誌祝辞掲載依頼など早く準備しないと間に合わないものから順番に一つ一つ各部会と準備を進めております。

あとは、コロナの終息を願いながら限られた予算の中で、今期の集大成として馬場ガバナー函館キャビネットの1年間の足跡を記念誌にまとめて記録として後世に残したいと思います。

函館市街全圖
 最新番地入
 國要案司官許可
 縮尺一分之一



此圖係由函館市街全圖縮小而成，其內容與原圖無異。凡欲知函館市街全圖者，請向函館市街全圖發行所函購。發行所：函館市街全圖發行所，函館市街全圖發行所，函館市街全圖發行所。

函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖
函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖	函館市街全圖



函館市街全圖發行所
 函館市街全圖發行所
 函館市街全圖發行所

函館市市制施行100年
 大正11年(1922年)の函館市街全圖